



取扱説明書(応用編)

Full HD ネットワークカメラ

IPD-BX210-A

IPD-BL210-A

IPD-VR210-A



ご使用前に本取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

目次

1. はじめに	1
1.1 取扱説明書(応用編)について	1
1.2 商標と登録商標について	1
2. ネットワーク設定	2
2.1 IP アドレス	2
2.2 ログイン	2
3. Live(ライブ)	5
3.1 エンコード設定	5
3.2 システムメニュー	6
3.3 ビデオウィンド機能オプション	6
3.4 ビデオウィンド設定	7
3.4.1 Image Adjustment (画像調整)	7
3.4.2 Original Size (原寸大)	7
3.4.3 Full Screen (全画面表示)	8
3.4.4 Width and Height Ratio (幅と高さの比率)	8
3.4.5 Fluency Adjustment (滑らかさ調整)	8
3.4.6 Rules Info	8
3.4.7 PTZ	8
3.4.8 Zoom and Focus (ズーム&フォーカス)	8
3.4.9 Face	9
4. Playback(再生)	10
5. Setting(設定)	11
5.1 Camera (カメラ)	11
5.1.1 Conditions (映像の調整)	11
5.1.1.1 Picture	11
5.1.1.2 Exposure	13
5.1.1.3 Backlight	15
5.1.1.4 WB (White Balance)	16
5.1.1.5 Day & Night	17
5.1.1.6 Illuminator	18
5.1.1.7 Defog	19
5.1.1.8 Profile Management	20
5.1.1.9 Zoom and Focus	21
5.1.2 Video (映像)	22
5.1.2.1 Video	22
5.1.2.2 Snapshot	23

5.1.2.3 Overlay.....	24
5.1.2.4 ROI.....	28
5.1.2.5 Path.....	28
5.1.3 Audio (音声).....	29
5.2 Network (ネットワーク)	30
5.2.1 TCP / IP	30
5.2.2 Port.....	32
5.2.3 PPPoE	33
5.2.4 DDNS	33
5.2.5 SMTP (Email)	33
5.2.6 UPnP	34
5.2.7 SNMP	34
5.2.8 Bonjour	34
5.2.9 Multicast	35
5.2.10 Auto Register	35
5.2.11 802.1x.....	36
5.2.12 QoS	36
5.2.13 Access Platform.....	36
5.2.13.1 P2P	36
5.2.13.2 ONVIF	37
5.2.13.3 RTMT	37
5.3 PTZ (PTZ)	37
5.4 Event (イベント).....	38
5.4.1 Video Detection	38
5.4.1.1 Motion Detection.....	38
5.4.1.2 Video Tampering.....	40
5.4.1.3 Scene Changing	41
5.4.2 Smart Motion Detection.....	42
5.4.3 Audio Detection	42
5.4.4 Smart Plan.....	42
5.4.5 IVS	43
5.4.6 Face Detection	43
5.4.7 People Counting.....	44
5.4.8 Heat Map	44
5.4.9 Alarm	45
5.4.10 Abnormality.....	46
5.4.10.1. SD Card	46
5.4.10.2 Network.....	46
5.4.10.3 Illegal Access	47
5.4.10.4 Voltage Detection	47
5.4.10.5 Security Exception	48
5.4.11 Disarming.....	48
5.5 Storage (ストレージ).....	49
5.5.1 Schedule.....	49

5.5.2 Destination.....	49
5.5.3 Record Controll	49
5.6 System (システム).....	50
5.6.1 General.....	50
5.6.1.1 General	50
5.6.1.2 Date&Time	51
5.6.2 Account.....	52
5.6.2.1 Account	52
5.6.2.2 Onvif User.....	56
5.6.3 Safety	58
5.6.3.1 System Service.....	58
5.6.3.2 HTTPS	59
5.6.3.2 Fierwall.....	59
5.6.4 Default	60
5.6.5 Import / Export.....	60
5.6.6 Auto Maintain.....	61
5.6.7 Upgrade.....	62
5.7 Information (情報).....	63
5.7.1 Version.....	63
5.7.2 Log.....	63
5.7.2.1 Log.....	63
5.7.2.2 Remote Log	64
5.7.3 Online User.....	64
 6. Alarm(アラーム)	 65
 7. Logout(ログアウト)	 66

1. はじめに

1.1 取扱説明書(応用編)について

本書は PC からネットワークを通して下記のカメラを設定する方法について説明しています。

- IPD-BX210-A (ボックス型フル HD ネットワークカメラ)
- IPD-BL210-A (バレット型フル HD ネットワークカメラ)
- IPD-VR210-A (バンダルレジストドーム型フル HD ネットワークカメラ)

設置、および、導入につきましてはカメラ付属の取扱説明書導入編をご覧ください。

PDF ファイルの閲覧には Adobe Reader 日本語版が必要です。アドビシステムズ社の Web サイトから最新版のものをダウンロードして、インストールしてください。

1.2 商標と登録商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Reader は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

2. ネットワーク設定

2.1 IP アドレス

IP カメラでは IP アドレスの設定が必要です。カメラの工場出荷設定は下記となります。

- IP アドレス : 192.168.1.100
- サブネットマスク : 255.255.255.0

本体の **RESET** ボタンや設定メニューの **Factory Default** で全ての設定を初期化すると IP アドレスが 192.168.1.108 になります。PC にてログイン後、ウィザードに従い初期設定をおこなってください。

2.2 ログイン

はじめて Web ブラウザを使用する場合、Web プラグインをインストールする必要があります。操作手順を以下に示します。

1. Internet Explorer(IE)を起動し、アドレスバーにネットワークカメラのアドレスを入力します。接続に成功すると、下図に示すログイン画面が表示されます。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名 : admin
パスワード : admin123
3. Login ボタンをクリックします。

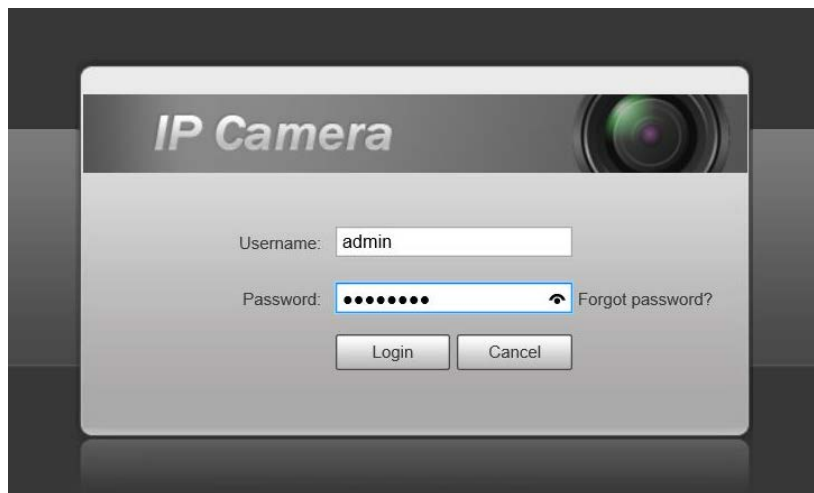


図 2-1

4. ログインに成功すると、下図に示す画面が表示されます。

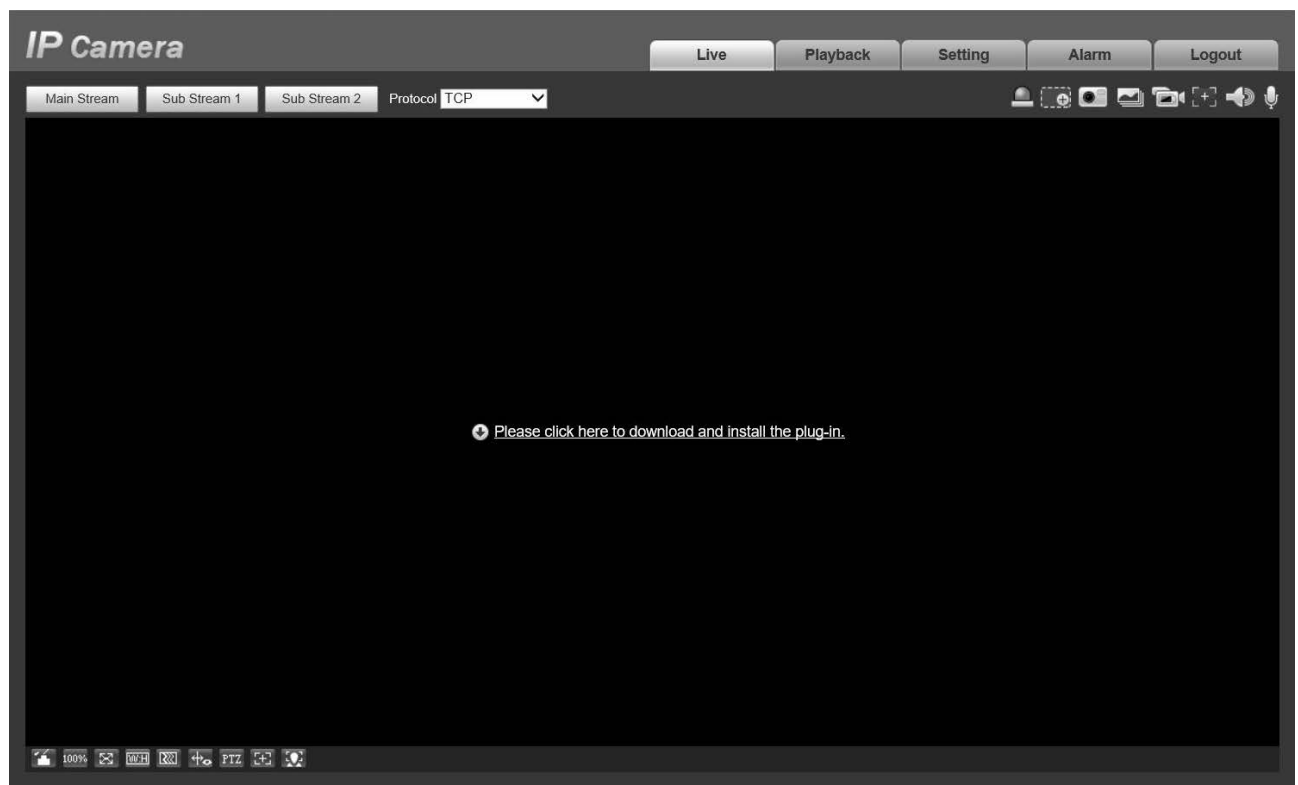


図 2-2

5. プラグインをダウンロードしてインストールしてください。画面中央の英文をクリックすることでダウンロードできます。下図に示す警告画面が表示されますので実行ボタンをクリックしてください。

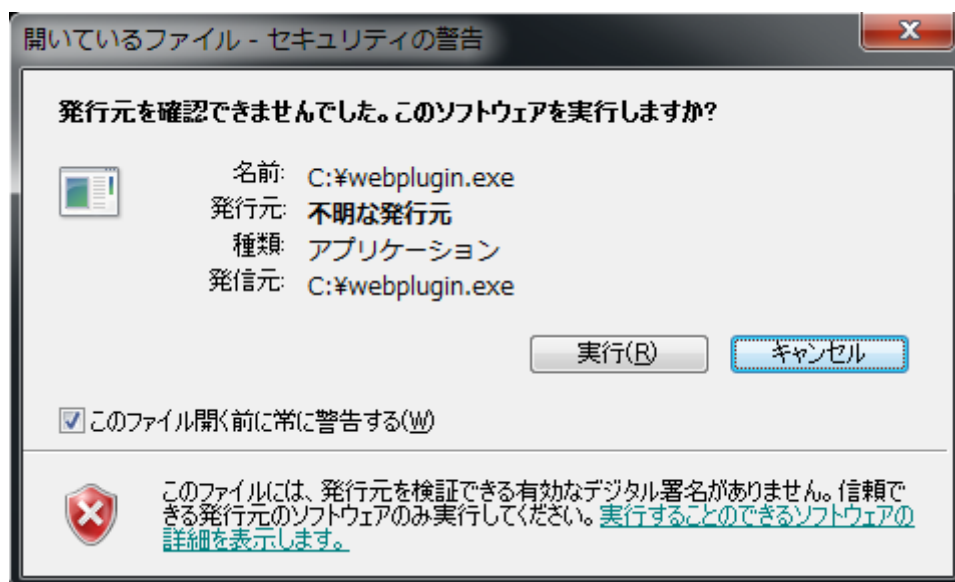


図 2-3

インストール中は下図に示す画面が表示されます。

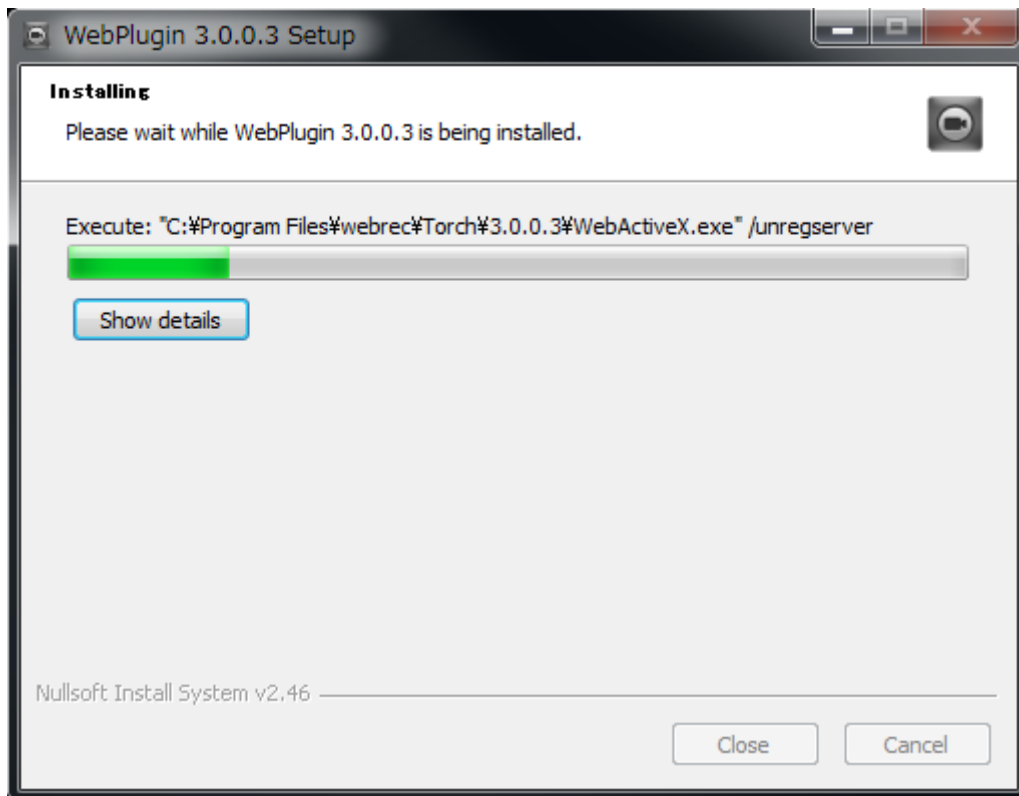


図 2-4

6. プラグインのインストールが完了すると、カメラ映像が表示されます。

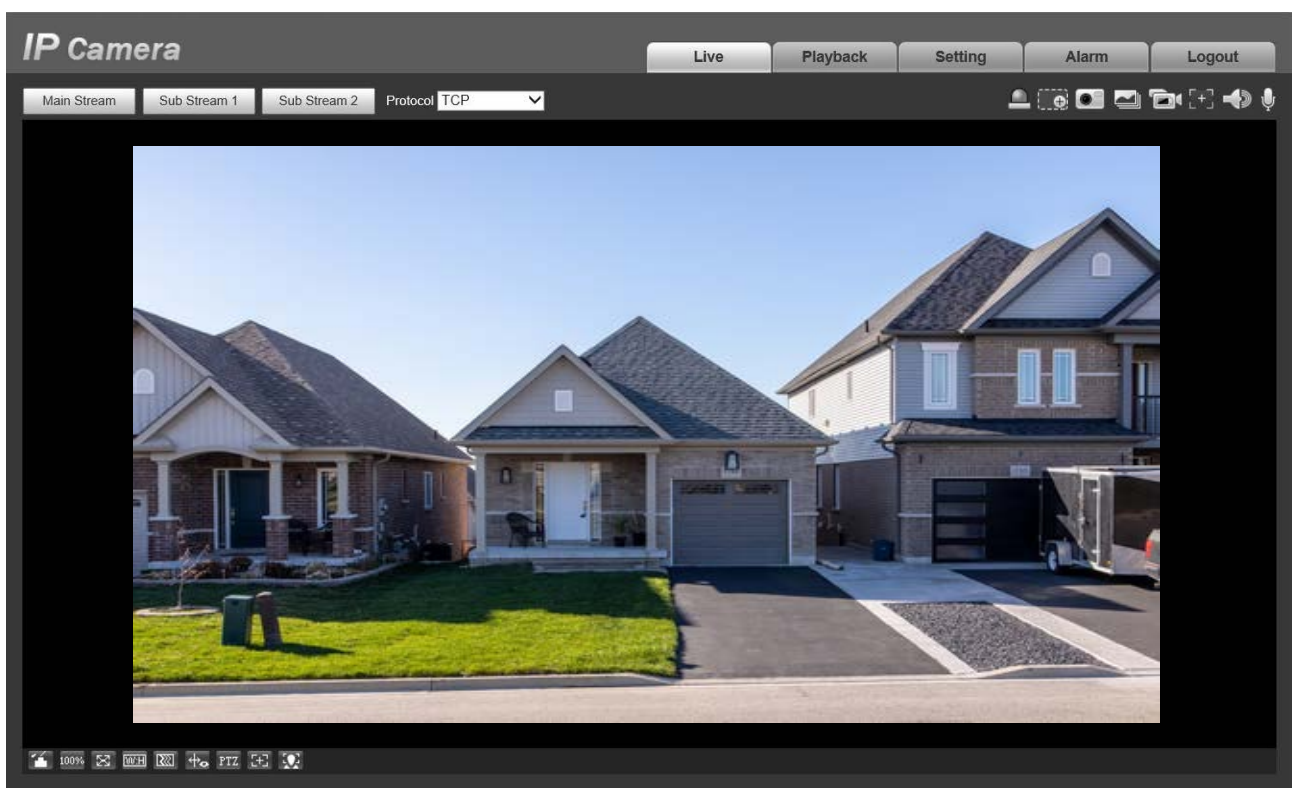


図 2-5

3. Live(ライブ)

Web ブラウザでログインすると、下図のライブモニターウィンドが表示されます。

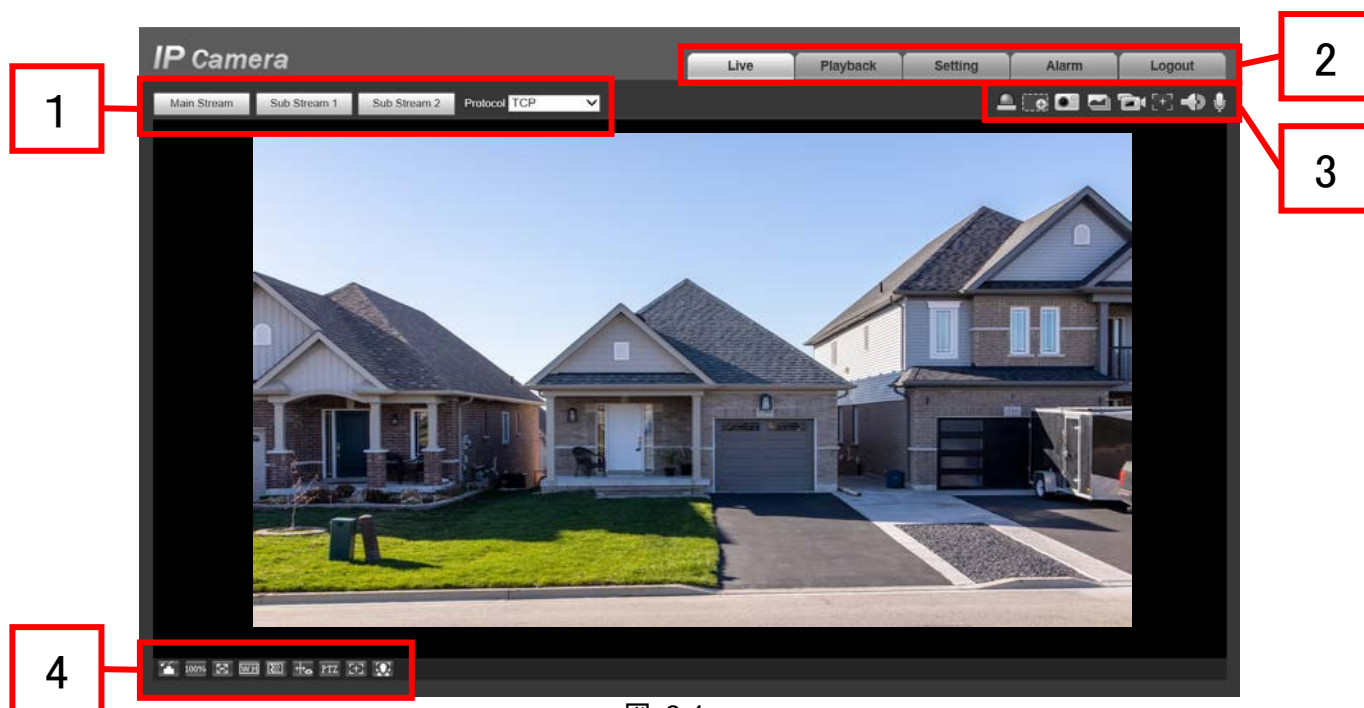


図 3-1

このウィンドには以下の 4 つのセクションがあります。

- セクション 1 : エンコード設定ボタン
- セクション 2 : システムメニュー
- セクション 3 : ビデオウィンド機能オプションボタン
- セクション 4 : ビデオウィンド調整ボタン

3.1 エンコード設定

エンコード設定ボタンを下図に示します。

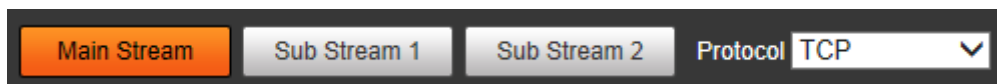


図 3-2

ボタン	説 明
Main stream	Main stream ボタンをクリックすると、メインストリーム設定で映像が配信されます。再度クリックすることで配信が終了します。
Sub stream1	Sub stream1 ボタンをクリックすると、サブストリーム 1 設定で映像が配信されます。再度クリックすることで配信が終了します。
Sub stream2	Sub stream2 ボタンをクリックすると、サブストリーム 2 設定で映像が配信されます。再度クリックすることで配信が終了します。
Protocol	ドロップダウンリストから配信形式を選択できます。 次の 3 つのオプションがあります。TCP, UDP, Multicast

3.2 システムメニュー

システムメニューを下図に示します。



図 3-3

詳細については、[3. Live \(ライブ\)](#)、[4. Playback \(再生\)](#)、[5. Setting \(設定\)](#)、[6. Alarm \(アラーム\)](#)、[7. Logout \(ログアウト\)](#) を参照してください。

3.3 ビデオウィンド機能オプション

インターフェイスを下図に示します。

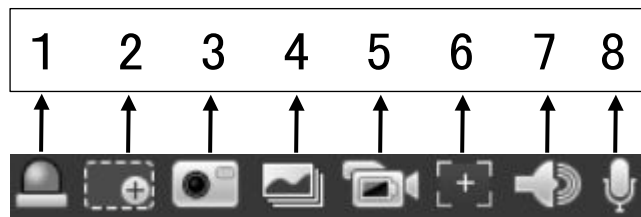


図 3-4

番号	ボタン	説 明
1	Relay-out	アラーム出力の ON/OFF を示します。ステータスは以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none">・ 赤色 : アラーム出力が ON であることを示します・ グレー : アラーム出力が終了したことを示します マークをクリックすることでアラームの ON/OFF 切替えが可能です。
2	Digital Zoom	<ul style="list-style-type: none">・ マークをクリックすることでズーム制御を開始し、もう一度クリックすると終了します。・ ズーム制御中、映像内でドラッグすることでズームする領域を選択できます。ズーム領域のドラッグで映像の移動が行えます。・ ズーム中に右クリックするとズーム制御を終了します。・ ズーム制御中、マウスのホイールで拡大/縮小ができます。
3	Snapshot	※本機能はサポート対象外です。
4	Triple Snapshot	※本機能はサポート対象外です。
5	Record	※本機能はサポート対象外です。
6	Easy Focus	マークをクリックすることで、映像内に AF Peak と AF Max の 2 つのパラメータが表示されます。 <ul style="list-style-type: none">・ AF Peak : フォーカス処理中の映像の値です・ AF Max : 最もフォーカスが合った映像の値です AF Peak と AF Max の値が近いほどピントが合っています。
7	Audio	音声の ON/OFF ができます。
8	Talk	マークをクリックすることで、双方向の会話が行えます。もう一度マークをクリックすると終了します。

3.4 ビデオウィンド設定

インターフェイスは下図に示します。

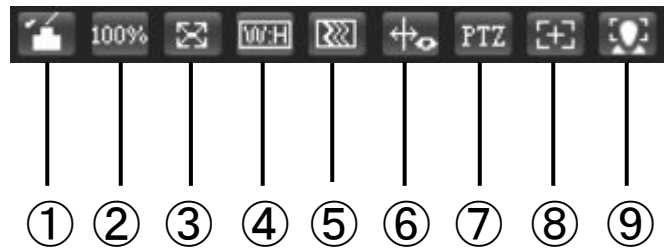


図 3-5

3.4.1 Image Adjustment (画像調整)

①ボタンをクリックすると、下図の画像調整画面が右上に表示されます。もう一度クリックすると消えます。

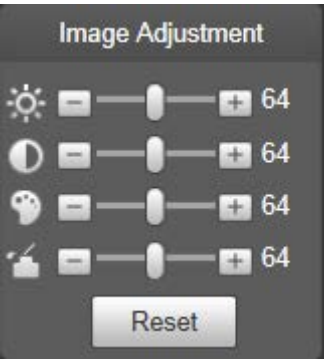


図 3-6

ボタン	説 明	
	映像の明度を調整します。	※注記 ・これらの操作はすべて、Web 画面のライブ映像のみに適用されます。 ・対応する項目を調整するには、「Setting」→「Camera」→「Conditions」を参照してください。
	映像のコントラストを調整します。	
	映像の色相を調整します。	
	映像の彩度を調整します。	
Reset	明度、コントラスト、色相、彩度をデフォルト設定に戻します。	

3.4.2 Original Size (原寸大)

②ボタンをクリックすると映像を原寸大にします。各ストリームで設定されているサイズで映像が表示されます。画質は、ビットレートに依存します。

3.4.3 Full Screen (全画面表示)

③ボタンをクリックするとフルスクリーンモードに移行します。マウスをダブルクリックするか Esc ボタンをクリックすることでフルスクリーンモードを終了できます。

3.4.4 Width and Height Ratio (幅と高さの比率)

④ボタンをクリックすると画像の幅高さ比を元に戻す、またはウィンドに合わせます。

3.4.5 Fluency Adjustment (滑らかさ調整)

⑤ボタンをクリックすると、映像の滑らかさを 3 つのレベル(Realtime, General, Fluent)から選択できます。デフォルト設定では General です。

3.4.6 Rules Info

※本機能はサポート対象外です。

3.4.7 PTZ

※本機能はサポート対象外です。

3.4.8 Zoom and Focus (ズーム&フォーカス)

⑦ボタンをクリックすると、下図のズーム&フォーカス制御画面が右上に表示されます。もう一度クリックすると消えます。

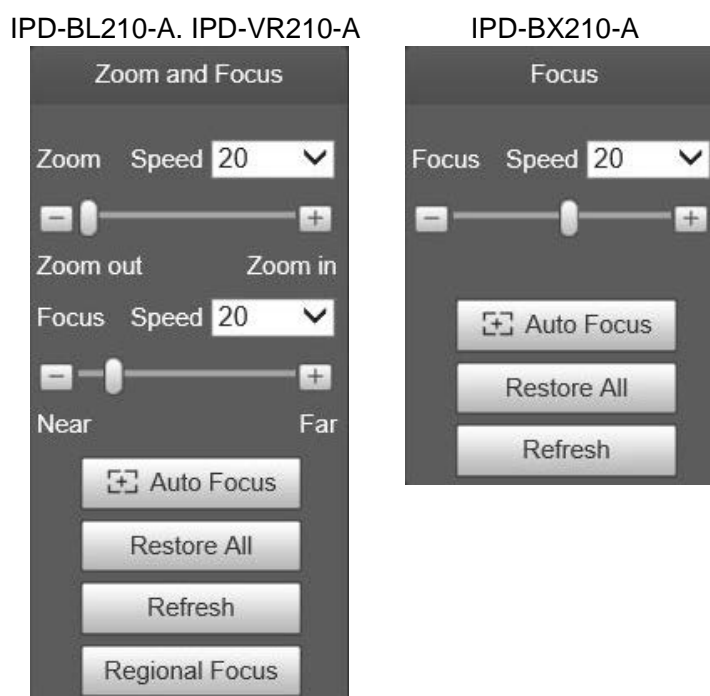


図 3-7

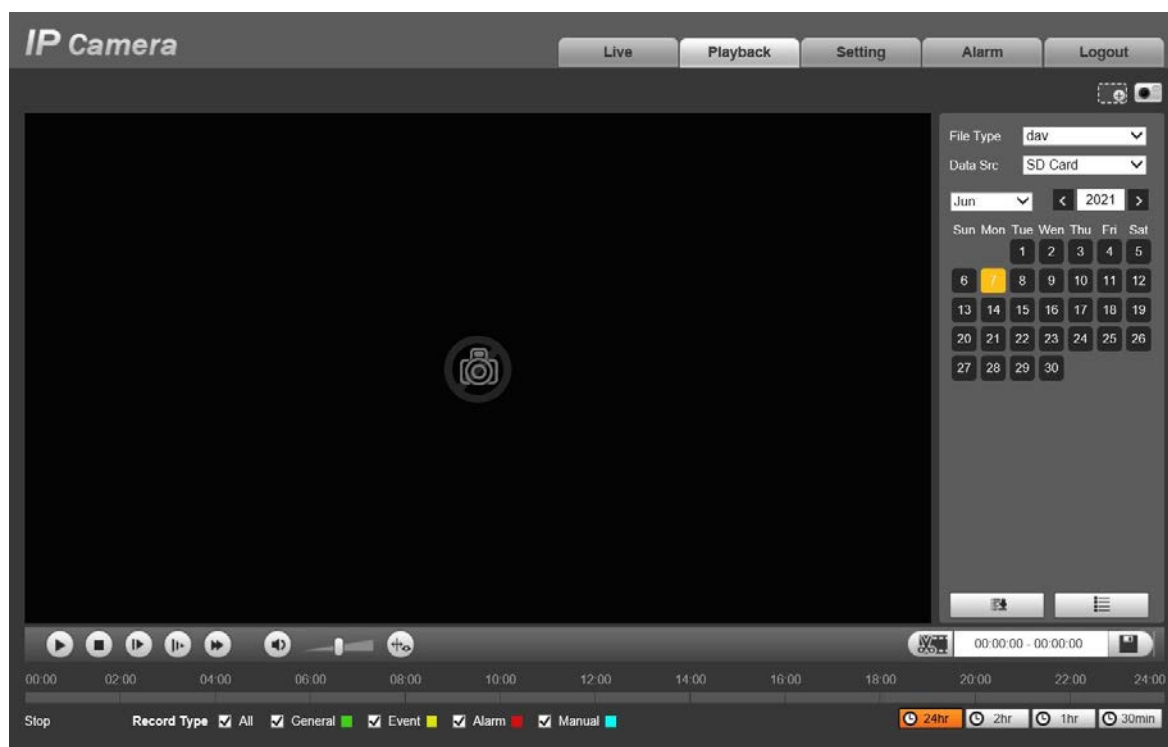
パラメータ	説 明
Zoom	「+」, 「-」 ボタンをクリックまたは長押しすることで、レンズのズームを調整します。Speed で移動速度を調整できます。 ※注記：IPD-BX210-A は、Zoom 機能に対応していません。
Focus	「+」, 「-」 ボタンをクリックまたは長押しすることで、レンズのフォーカスを調整します。Speed で移動速度を調整できます。
Auto Focus	クリックするとフォーカスを自動的に調整します。
Restor All	レンズの累積誤差を除去するために、レンズをゼロ位置にリセットします。 ※注記：ズーム・フォーカスを何度も操作してズーム・フォーカスの動作が異常になった場合にリセットしてください。
Refresh	ズームとフォーカスのスライダ位置を、実際の位置にします。 別の場所からズーム・フォーカスが制御された場合などに使用します。
Regional Focus	ボタンをクリック後、マウスで領域を囲ったところにフォーカスを合わせます。

3.4.9 Face

※本機能はサポート対象外です。

4. Playback(再生)

※本機能はサポート対象外です。



5. Setting(設定)

Web ブラウザで、カメラ、ネットワーク、時刻、システム、システム情報表示の設定が行えます。

5.1 Camera (カメラ)

カメラ設定には、「Conditions」「Profile Management」「Zoom and Focus」が含まれます。

5.1.1 Conditions (映像の調整)

このウィンドでは、デバイスのプロパティ情報を表示できます。設定した内容は設定後すぐに反映されます。

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Profile	General,Day,Night モードを選択できます。、モード選択後、対応するモードの設定を変更できます。

※注記：カメラのパラメータはモデルにより若干異なります。

5.1.1.1 Picture

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Picture」を選択すると、下図の Picture 画面が表示されます。

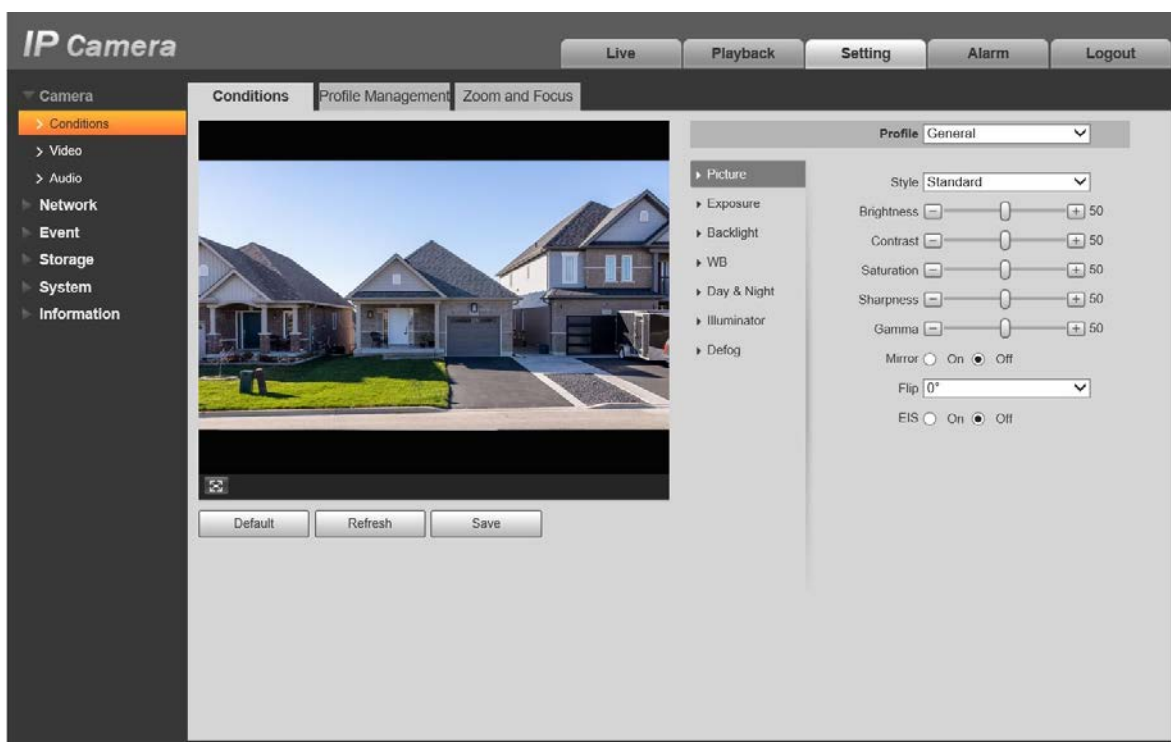


図 5-1-1

※注記：true WDR が有効な場合、true WDR に対応しているカメラは長時間の露光が行えません。

パラメータ	説 明	初期値
Style	映像の表示スタイルを設定できます。Soft(ソフト),Standard(標準),Vivid(鮮明)の3つのオプションから選択できます。	Standard
Brightness	映像が暗すぎる場合または、明るすぎる場合にこの値を変更し、映像の明度を調整します。数値が大きくなるほど映像が明るくなります。数値が大きすぎると映像がぼやけることがあるため、注意してください。	50
Contrast	映像のコントラストを調整できます。この数値が大きくなるほど映像にコントラストがつきます。数値が大きすぎると、暗い部分の明るさが不十分となり、明るい部分は露光オーバーになります。また数値が小さすぎる映像がぼやけることがあるため、注意してください。	50
Saturation	映像の彩度を調整できます。この数値が大きくなるほど色が鮮やかになります。この値は映像全体の明度には影響を与えません。	50
Sharpness	映像のシャープネスレベルを調整できます。この数値が大きくなるほど映像の輪郭が鮮明になります。ただし、数値が大きすぎるとノイズが発生しやすくなります。	50
Gamma	映像の明るさを非線形調整により変更し、映像のダイナミックレンジを改善させます。数値が大きくなるほど映像は明るくなります。	50
Mirror	この項目を有効にすることで、映像を反転表示します。	Off
Flip	映像の表示方向を変更できます。以下のオプションから選択してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 0° : 通常が表示方向で映像が表示されます ・ 90° : 時計回りに 90°回転した映像が表示されます ・ 180° : 上下逆転した映像が表示されます ・ 270° : 反時計回りに 90°回転した映像が表示されます ※注記: カメラによっては、フリップを適用する場合に解像度を 1080P 以下に設定する必要があります。	0°
EIS	映像のブレを補正して見やすくします。若干画角が狭くなります。	Off

変更したパラメータ設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.2 Exposure

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Exposure」を選択すると、下図に示す Exposure 画面が表示されます。

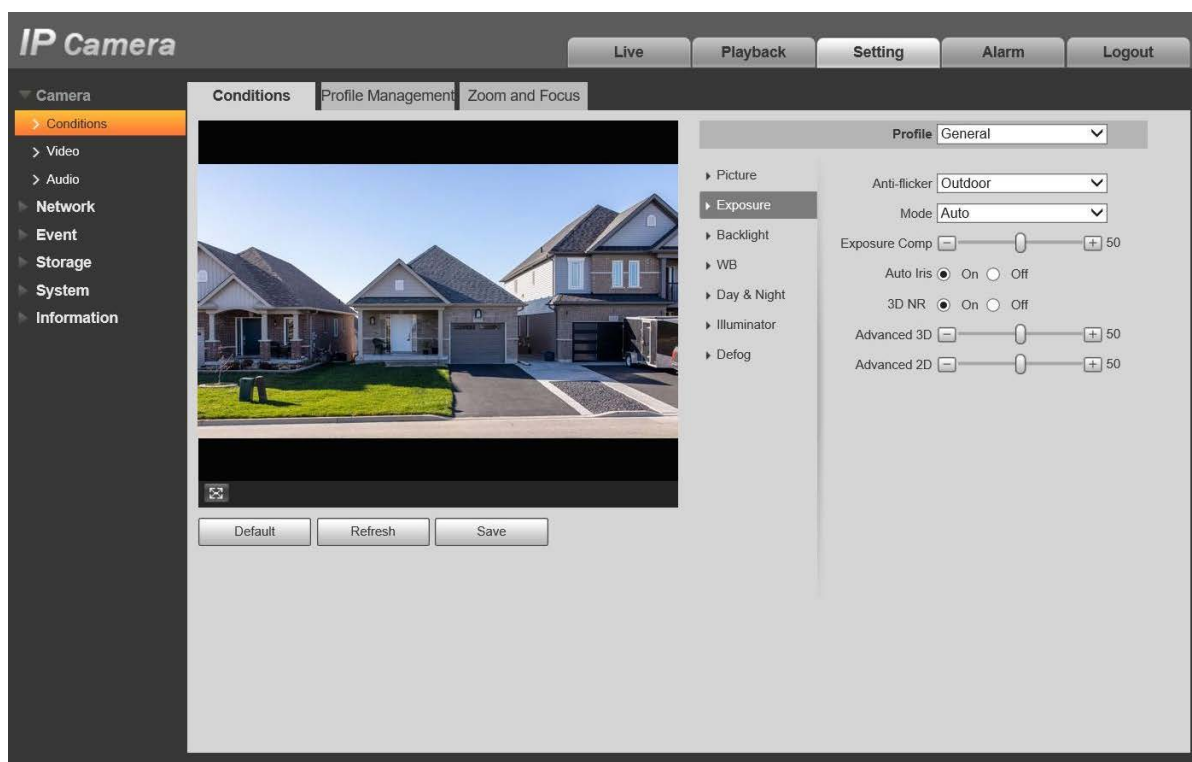


図 5-1-2

露光設定の詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Anti-flicker	<p>蛍光灯下で使用する際に発生する場合がありますフリッカー現象を低減することができます。以下のオプションから選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Outdoor：フリッカー低減機能を OFF に設定します。屋外で使用する場合に設定してください。 ・ 50Hz：室内かつ東日本で使用する場合に設定してください。 ・ 60Hz：室内かつ西日本で使用する場合に設定してください。
Mode	<p>カメラの露光モードを設定できます。 ※注記：モデルにより露光モードが異なる場合があります。 以下のオプションから選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Auto: 環境に合わせて映像の明るさを自動調整します。 ・ Gain priority: 露光調整の際、ゲインによる調整を優先的に行います。 映像の明るさが目標に到達せずにゲイン値が上限または下限に達した場合、シャッタースピードで調整します。 ・ Shutter priority: 露光調整の際、シャッタースピードによる調整を優先的に行います。 映像の明るさが目標に到達せずにシャッタースピードが上限または下限に達した場合、ゲインで調整します。 ・ Manual: ゲイン値とシャッタースピードを手動で設定し、表示される映像の明るさ

パラメータ	機 能
	を調整します。
Auto Iris	<p>アイリスの自動調整を行うかの設定ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートアイリスが有効の場合、環境に応じてアイリス値を自動的に調整することができ、映像の明るさが変化します。 ・オートアイリスが無効の場合、アイリス値は最大値固定になり、環境に応じて変化しません。
3D NR	マルチフレーム(少なくとも 2 フレーム)で映像処理を行うことで、任意のフレームとその直前のフレームのフレーム間情報を用いて、映像のノイズを低減させます。
Advanced 3D Advanced 2D	<p>「3D NR」が有効になっている場合に設定できます。</p> <p>数値が大きくなるほど、ノイズ低減効果が高くなります。</p>

変更した露光設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.3 Backlight

バックライトモードは、BLC, WDR, HLC, SSA に分けられます。

- BLC : 背景環境により暗くなってしまう領域を補正します。
- WDR : 明るすぎる領域は抑制し、暗い領域は補正することで、映像全体をクリアにします。
- HLC : 極端に強い光を抑制することで、白とびしていた領域をクリアにします。
- SSA : 映像の明るさを自動的に調整します。

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Backlight」を選択すると、下図に示す backlight 画面が表示されます。

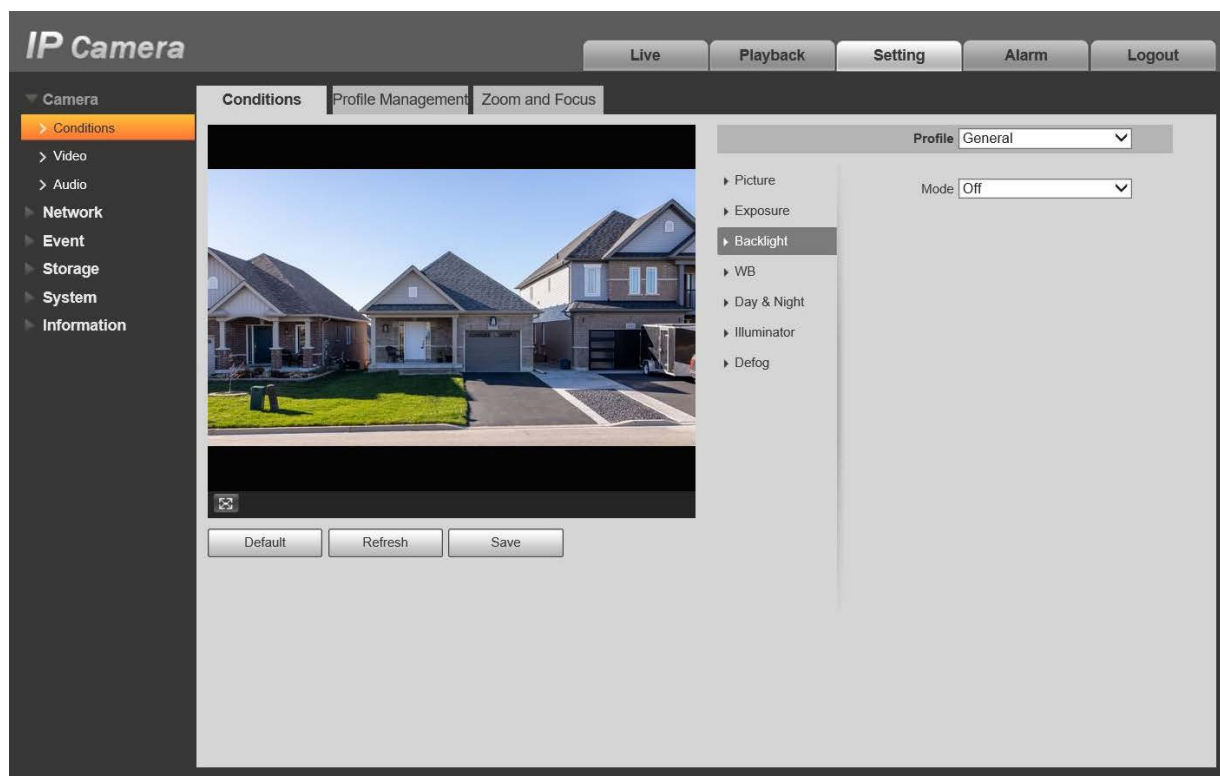


図 5-1-3

以下のオプションからバックライトモードを選択できます。

パラメータ	機 能
BLC	BLC に設定すると、デフォルトモード、カスタマイズモードを選択できます。 ・ Default : 映像内で最も暗い領域を見えるようにするための露光調整を行います。 ・ Customized : 適切な明るさになるよう露光調整する領域を指定できます。
HLC	高輝度領域の輝度を低下させ、ハロー現象の発生を抑制することで映像全体の輝度を低下させます。
WDR	高輝度領域の輝度を低下させ、低輝度領域の輝度を向上させることで、高輝度領域と低輝度領域の両方を明瞭に表示できます。 ※注記：WDR モードに切替える際、数秒のパケットロスが発生することがあります。
SSA	環境の明るさに応じて映像の明るさを自動的に調整します。

変更したバックライト設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.4 WB (White Balance)

ホワイトバランスはシーン別の光(色温度)の影響を補正し、白い被写体を正常に白く見せるための機能です。ホワイトバランスモードを変更することで、さまざまなシーンで正常に白補正を行うことができます。

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「WB」を選択すると、下図に示す WB 画面が表示されます。

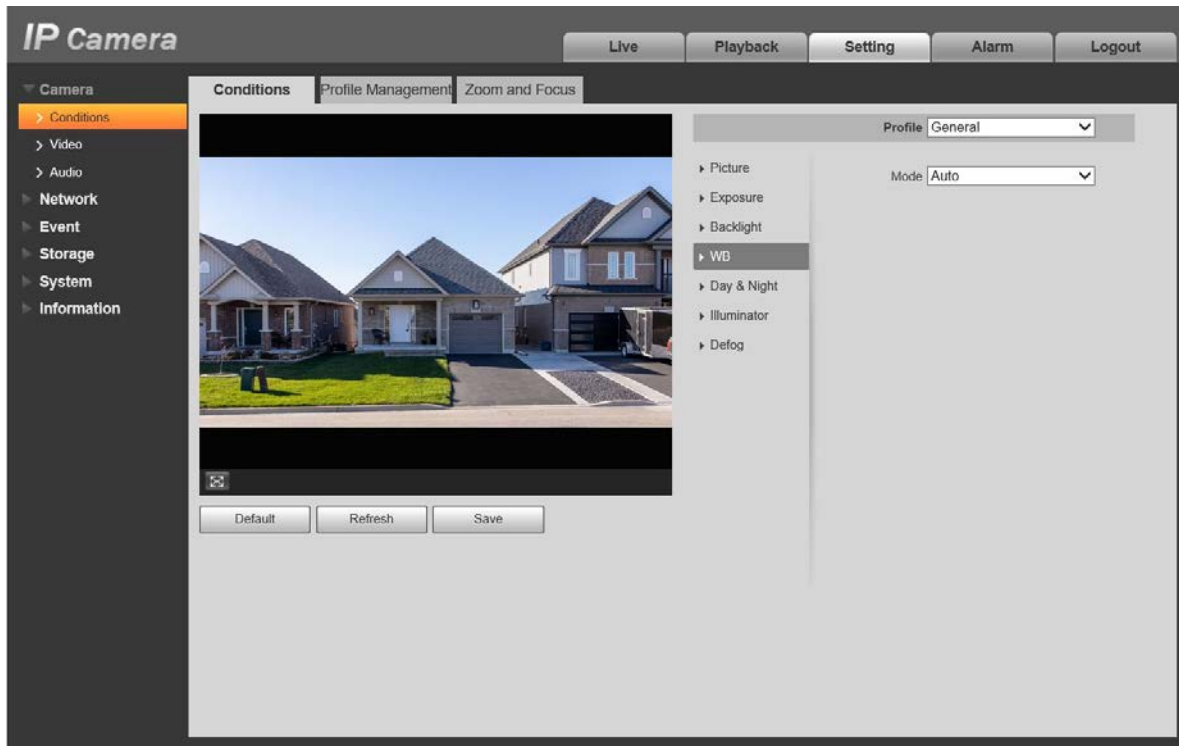


図 5-1-4

以下のオプションからホワイトバランスモードを選択できます。

パラメータ	機 能
Auto	シーン別の色温度で自動的に白補正を行うことができ、映像の色を正常に再現します。
Natural	人工の光を使用せずに自動白補正を行い、映像の色を正常に再現します。
Street Lamp	夜間の屋外のシーンに適した自動白補正です。
Outdoor	自然光と人工の光で自動的に白補正を行い、映像の色を正常に再現する最も屋外のシーンに適した補正方法です。
Manual	赤色ゲインと青色ゲインの値を手動で設定できます。設定に従って環境内のシーン別の色温度で白補正を行うことができます。
Regional Custom	映像内で白補正を行う領域の設定ができます。領域内のシーン別色温度で白補正を行うことができます。

変更したホワイトバランス設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.5 Day & Night

カラーモードと白黒モードの変更を行います。シーン内の明るさが低下することで、カラーモードから白黒モードへと切替わります。

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Day & Night」を選択すると、下図に示す Day & Night 画面が表示されます。

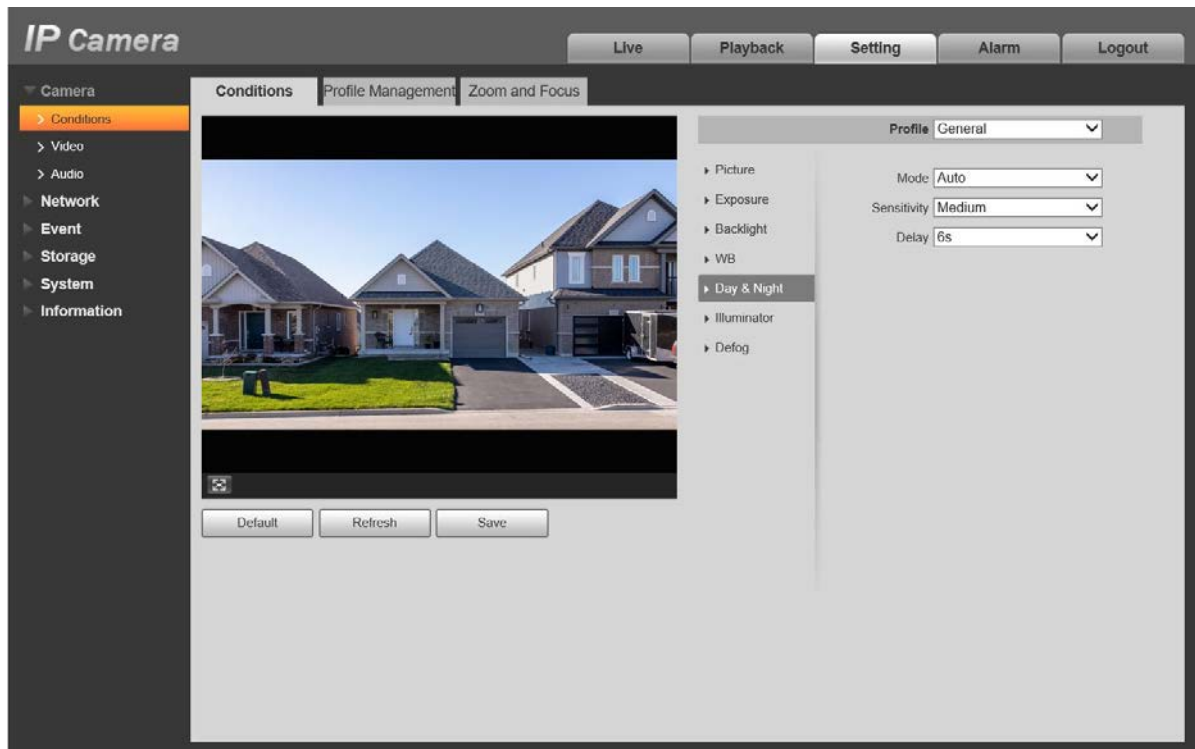


図 5-1-5

Day & Night のパラメータを設定できます。詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Mode	カメラ映像をカラー表示にするか、白黒表示にするかを設定します。 ※注記：Day/Night Mode の設定は、「Profile Management」設定の影響を受けません。 以下のオプションから選択できます。 <ul style="list-style-type: none">・ Auto :シーンの明るさに応じて、カラーまたは白黒どちらで表示するかを自動的に選択されます。・ Color :常時、カラー映像が表示されます。・ B/W :常時、白黒映像が表示されます。
Sensitivity	Day/Night Mode で「Auto」を選択した場合に設定できます。 この項目は、カラー表示と白黒表示を切替える際の明るさのしきい値を「Low,Medium,High」から設定ができます。
Delay	Day/Night Mode で「Auto」を選択した場合に設定できます。 カラー表示と白黒表示の切替えるタイミングを遅延させる設定です。 2s～10s で設定出来ます。数値が小さいほどカラー表示と白黒表示の切替えが速くなります。

変更した Day & Night 設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.6 Illuminator

IR ライトの動作モードの変更ができます。

※注記：IPD-BL210-A, IPD-VR210-A のみ表示されます。

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Illuminator」を選択すると、下図に示す IR Light 画面が表示されます。

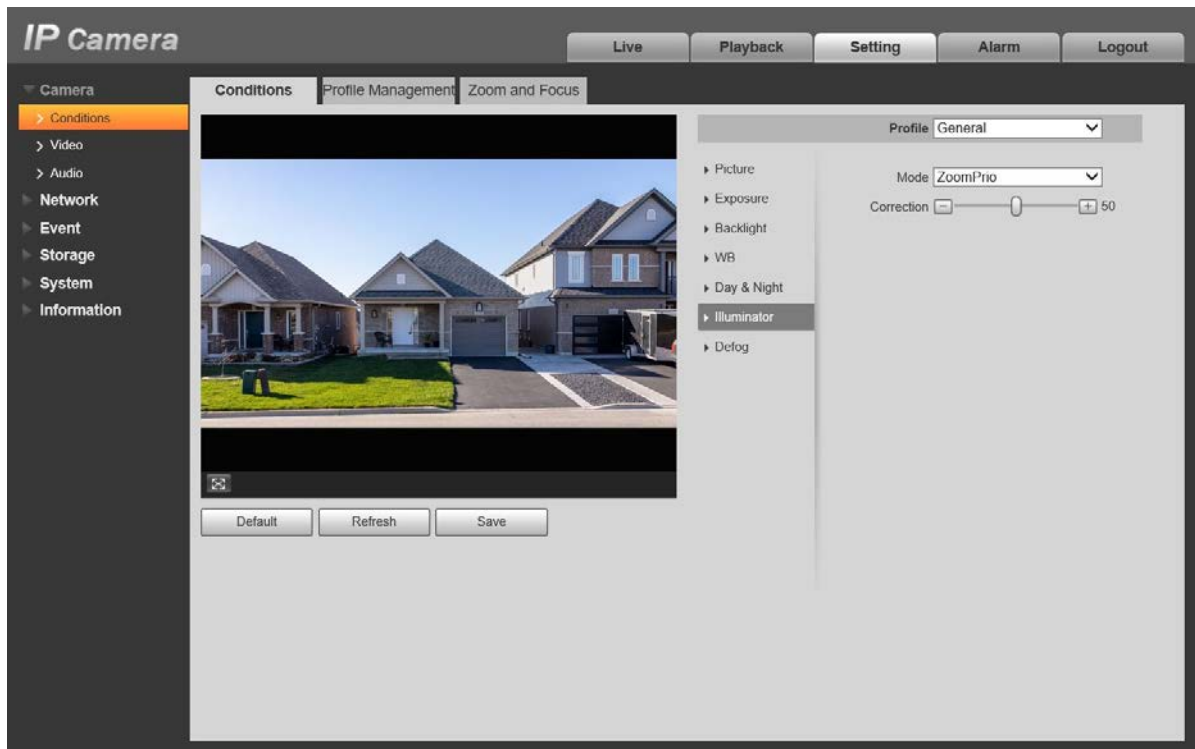


図 5-1-6

以下のオプションからシーンに合わせて IR ライトモードを選択できます。

パラメータ	機 能
Manual	近距離用と長距離用の IR ライトの明るさをスライダーにて手動で設定できます。
ZoomPrio	周囲の明るさの変化に応じて、近距離用と長距離用の IR ライトを自動的に切り替えて IR ライトの明るさを調整します。 近い被写体の場合、露出オーバーにならないように IR ライトの明るさを自動調整します。スライダーにて自動調整値を設定することができます。
Auto	周囲の明るさに応じて IR ライトの明るさを自動調整します。
Off	IR ライトを無効にします。

変更した IR Light 設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.7 Defog

霧や曇りのある環境下での画質低下を補正することができます。自動モードでは画質低下を自動的に補正します。霧濃度によって効果強度を手動で設定し、補正することも可能です。

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Conditions」->「Defog」を選択すると、下図に示す Defog 画面が表示されます。

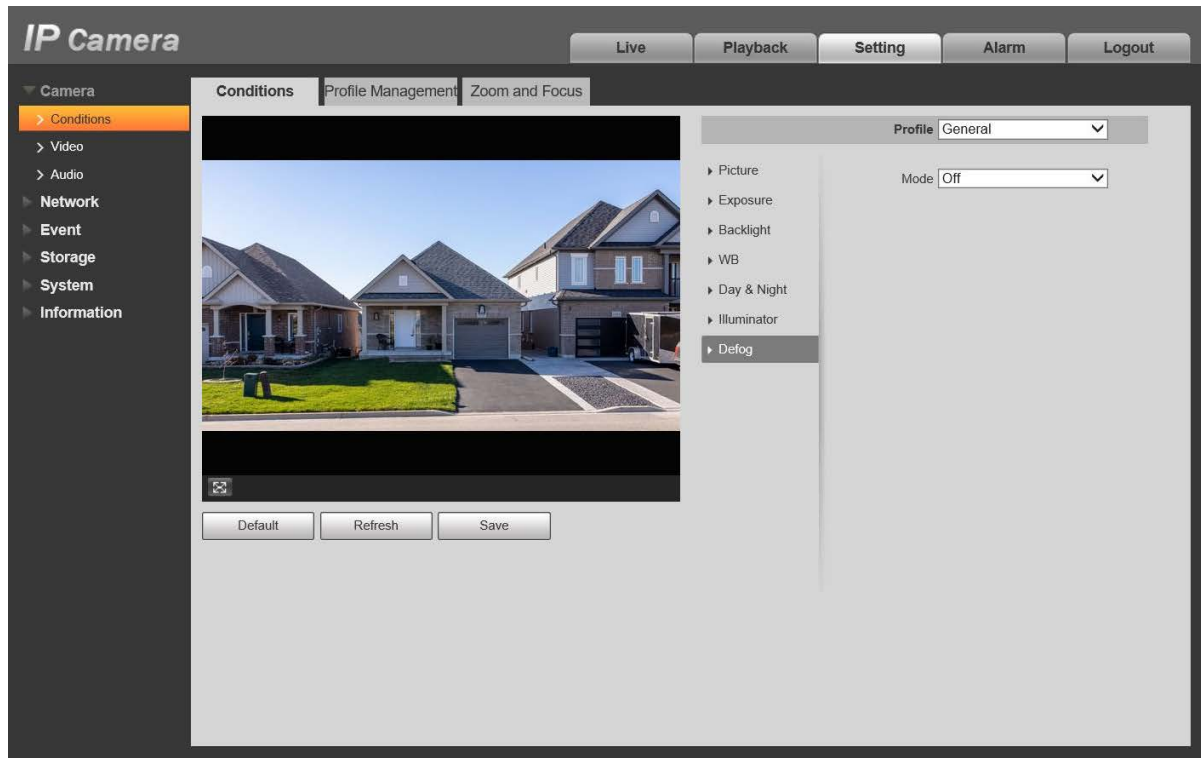


図 5-1-7

以下のオプションからシーンに合わせて霧除去の動作モードを選択できます。

パラメータ	機 能
Off	霧除去を無効にします。
Manual	Low,Medium,High から画像の鮮明度を設定できます。
Auto	周囲の環境に応じて画像の鮮明度を自動調整します。

変更した Defog 設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.1.8 Profile Management

「Setting」->「Camera」->「Conditions」->「Profile Management」を選択すると、Profile Management 下図に示す画面が表示されます。

以下のオプションから Profile Management 項目を選択できます。

- General 選択時は、General 画面 - Profile 項目で選択されている設定通りに動作します。

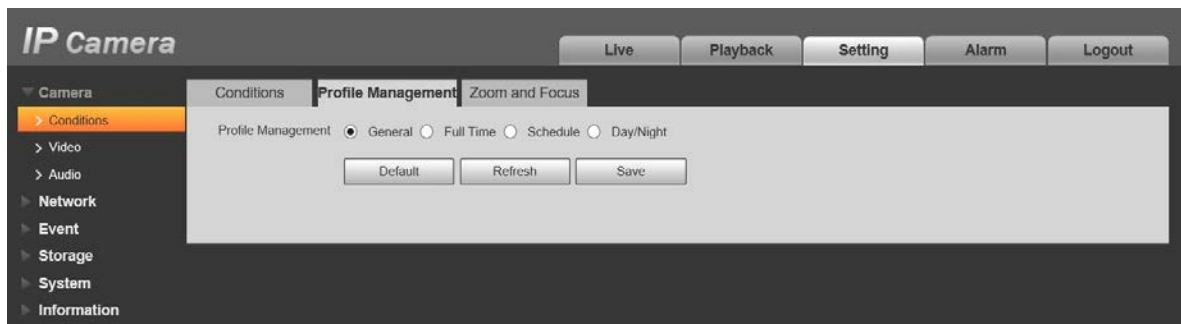


図 5-1-8 (1)

- Full Time 選択時は、Profile 設定が Always Enable 項目で選択しているパラメータ(Day/Night)で設定されます。

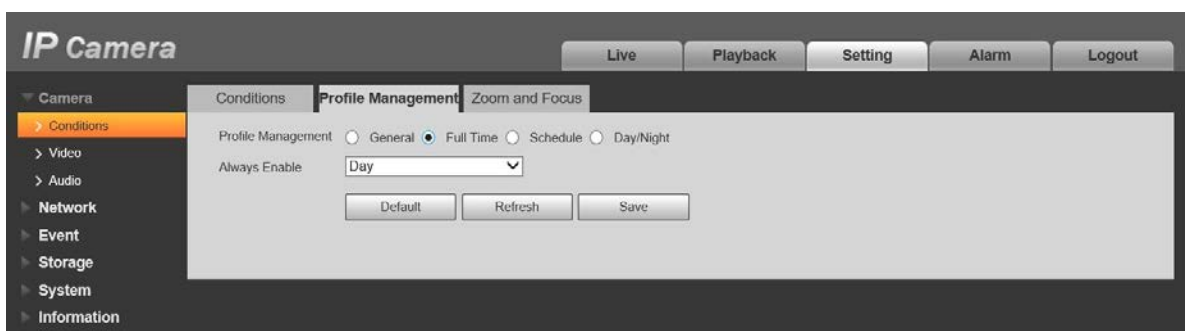


図 5-1-8 (2)

- Schedule 選択時は、Day/Nightそれぞれの時間帯を設定することができます。たとえば、0:00～12:00をDay、12:00～24:00をNightに設定すると、設定した時間に応じたProfile設定で動作します。

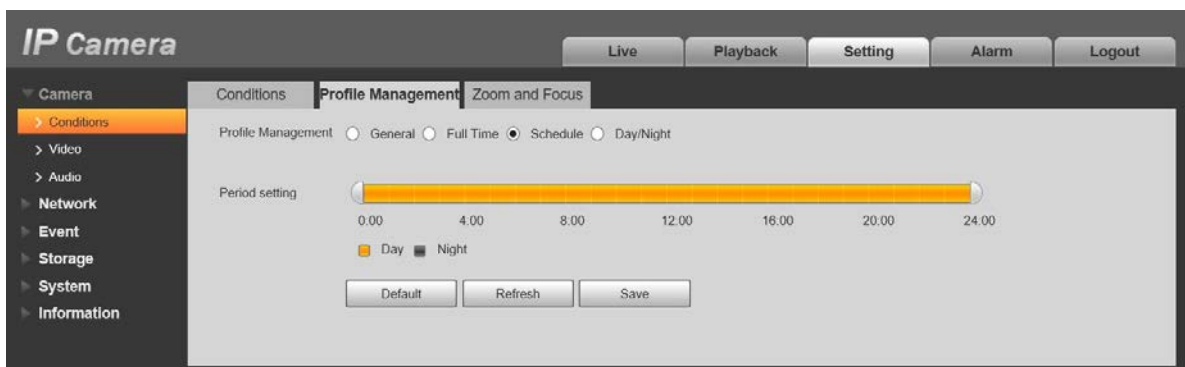


図 5-1-8 (3)

- ・ Day/Night 選択時は、カラーモード時と白黒モード時の動作を設定することができます。

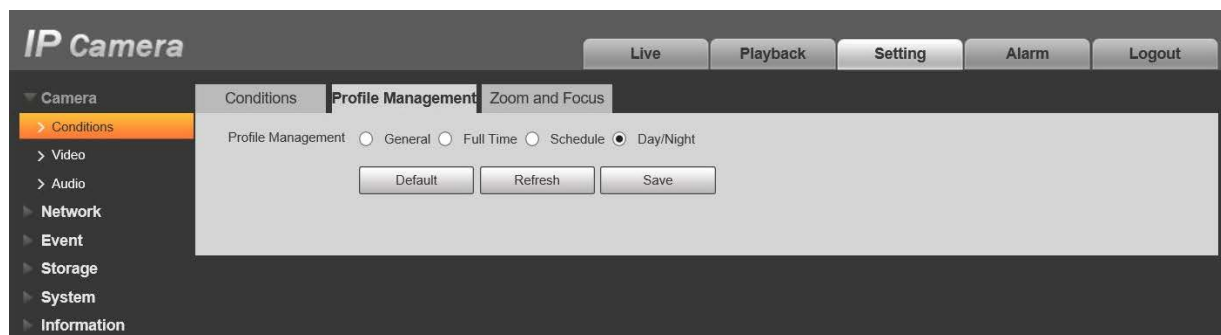


図 5-1-8 (4)

変更した **Profile Management** 設定を保存するには「**Save**」ボタンをクリックしてください。

※注記： **Default** ボタンをクリックするとデフォルト設定が表示されます。

Refresh ボタンをクリックすると最新設定が表示されます。

どちらも、**Save** ボタンをクリックすることで実際に設定が反映されます。

5.1.1.9 Zoom and Focus

「**Setting**」->「**Camera**」->「**Conditions**」->「**Zoom and Focus**」を選択すると、下図に示す **Zoom and Focus** 画面が表示されます。ズーム、フォーカス動作の詳細は [3.4.8 章](#)を参照してください。

※注記： IPD-BX210-A は、**Focus** 機能のみ設定可能です。

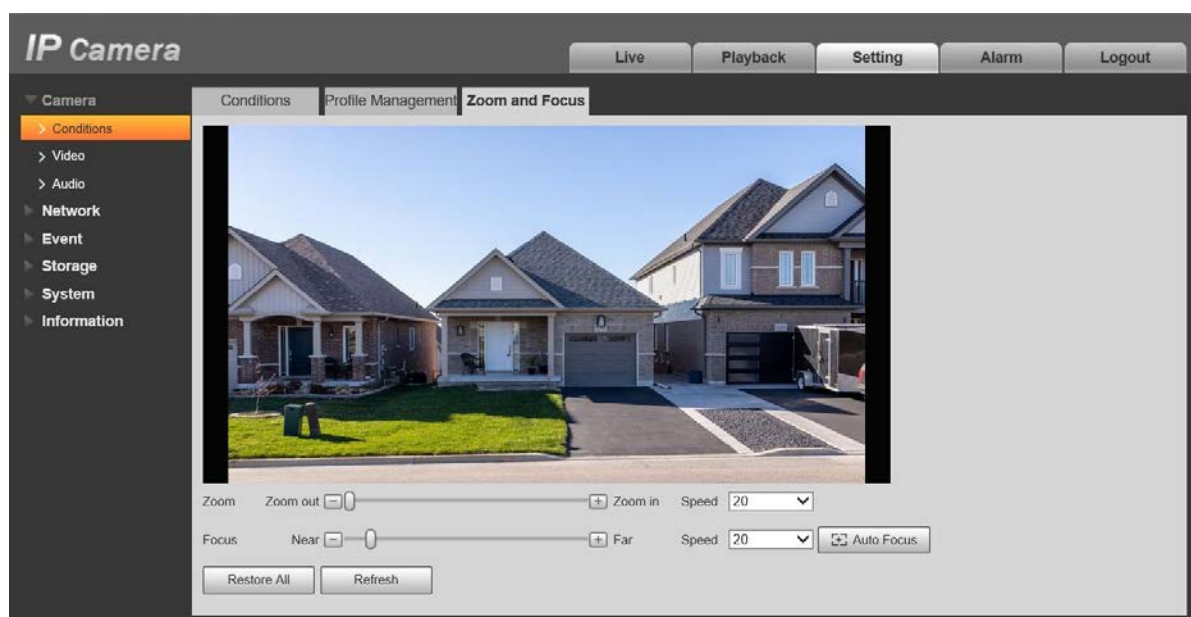


図 5-1-9

5.1.2 Video (映像)

5.1.2.1 Video

「Setting」->「Camera」->「Video」->「Video」を選択すると、下図に示す Video 画面が表示されます。

IP Camera

Live Playback **Setting** Alarm Logout

Camera
Conditions
Video
Audio
Network
Event
Storage
System
Information

Video Snapshot Overlay ROI Path

Main Stream

Encode Mode: H.264H
Smart Codec: Off
Resolution: 1920*1080(1080P)
Frame Rate(FPS): 30
Bit Rate Type: CBR
Reference Bit Rate: 2048-8192Kb/S
Bit Rate: 2048 (Kb/S)
I Frame Interval: 60 (30~150)
SVC: 1(off)

☒ Watermark Settings
Watermark Character: DigitalCCTV

Sub Stream

☒ Enable: Sub Stream 1
Encode Mode: H.264H
Resolution: 704*480(D1)
Frame Rate(FPS): 30
Bit Rate Type: CBR
Reference Bit Rate: 512-2048Kb/S
Bit Rate: 1024 (Kb/S)
I Frame Interval: 60 (30~150)
SVC: 1(off)

Default Refresh Save

図 5-1-10

各ストリームの設定ができます。詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Sub Stream Enable	サブストリーム 1,2 を選択し、チェックを入れることで選択したストリームを有効にします。 サブストリーム 1,2 を同時に有効にすることもできます。
Encode Mode	H.264 (メインプロファイル)、H.264B (ベースラインプロファイル)、H.264H(ハイプロファイル)、H.265(メインプロファイル)、MJPEG のオプションがあります。推奨は H.264H です。
Smart Codec	有効にすることで、圧縮効率を向上させます。 Smart Codec を有効にするとサブストリーム 2、ROI、スマートイベント検出が動作しません。詳細は実際の画面を参照してください。 ※本機能はサポート対象外です。
Resolution	ドロップダウンリストから解像度の選択ができます。 解像度毎に推奨されるビットレート値は異なります。
Frame Rate(FPS)	NTSC:1～30fps, PAL:1～25fps の範囲内で選択できます。 解像度が異なると、フレームレートの値が変化する場合があります。
Bit Rate Type	VBR(可変ビットレート)と CBR(固定ビットレート)の 2 つのオプションがあります。VBR モードでは「Quality(映像の画質)」を 1～6(Best)で設定することができます。 Encode 項目で MJPEG を選択している場合、CBR のみ使用可能です。
Reference Bit Rate	設定した解像度とフレームレートに応じた推奨ビットレート値です。
Bit Rate	CBR 選択時はこのビットレート固定で映像を配信します。そのため、動きの多い映像では、画質を維持するためにフレームレートを低下させるか、フレームレートを維持し、画質を低下させる必要があります。 VBR 選択時はこの値は無効です。
I Frame Interval	I フレーム間の P フレームの数を設定できます。 30～150 の範囲で設定できます。(デフォルト：60) 推奨値はフレームレートの倍の値です。
SVC	フレームレートをレイヤー単位でエンコードできます。 1(off), 2, 3 の範囲で設定出来ます。(デフォルト：1(off))
Watermark Settings	※本機能はサポート対象外です。
Watermark Character	※本機能はサポート対象外です。

変更したストリーム設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.2.2 Snapshot

※本機能はサポート対象外です。

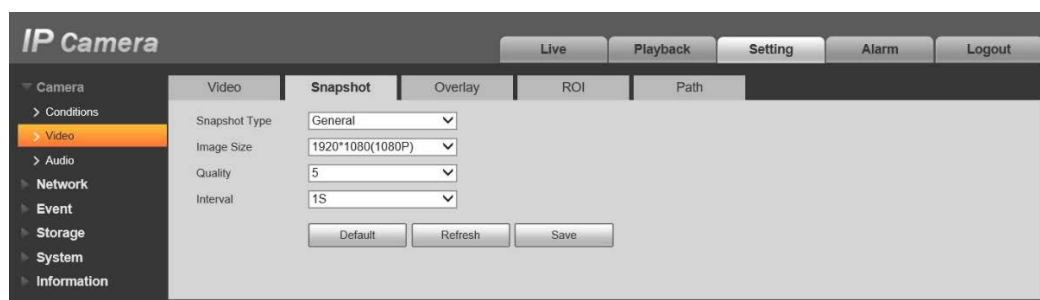


図 5-1-11

5.1.2.3 Overlay

「Setting」->「Camera」->「Video」->「Overaly」を選択すると、Overaly 画面が表示されます。下図に各項目を選択した際の Overaly 画面を示します。

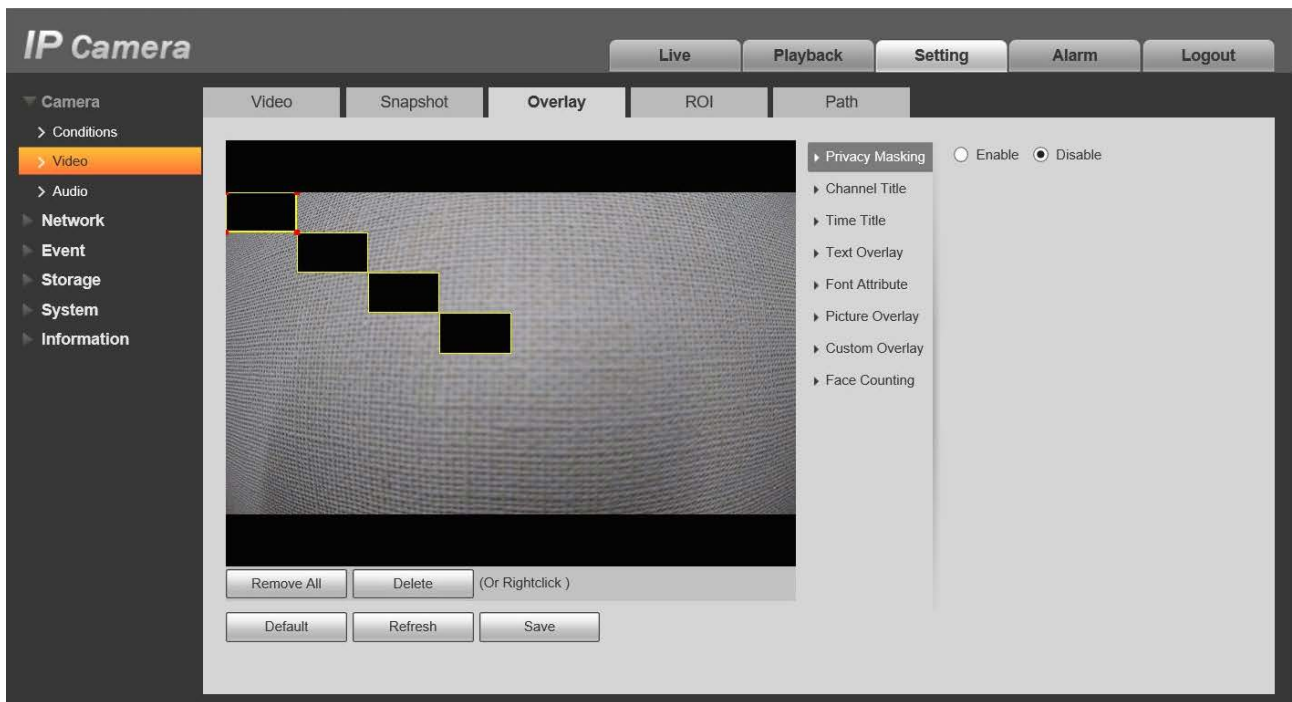


図 5-1-12

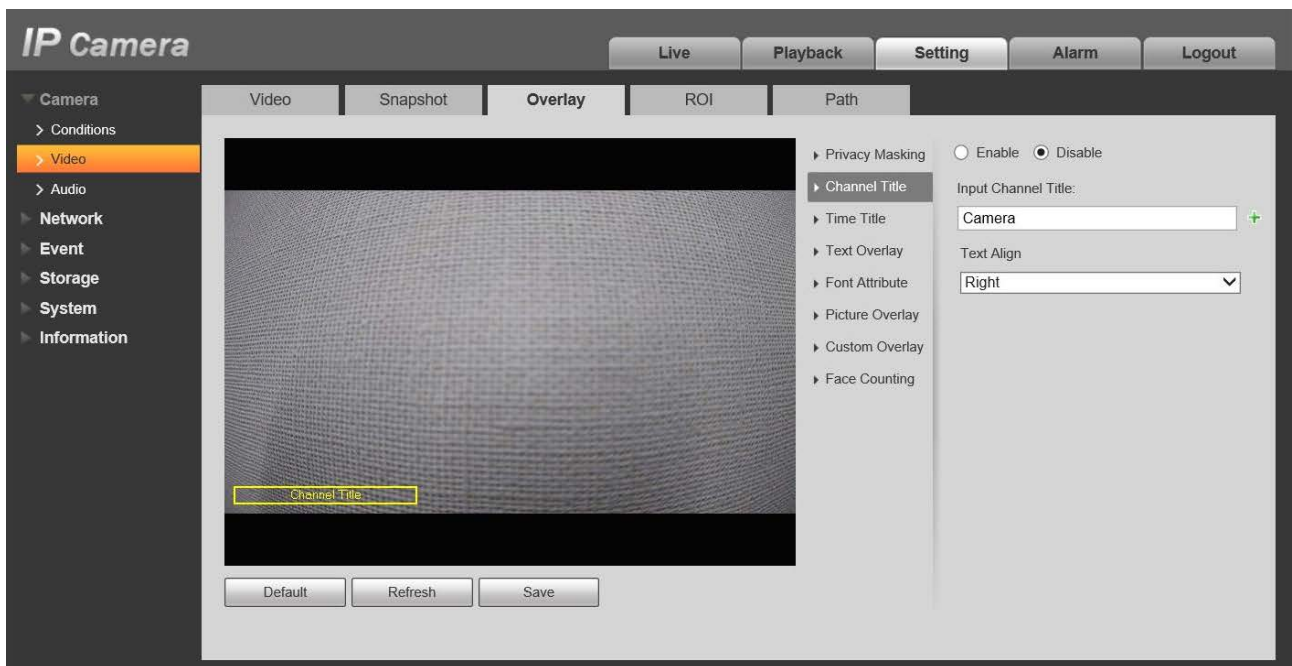


図 5-1-13

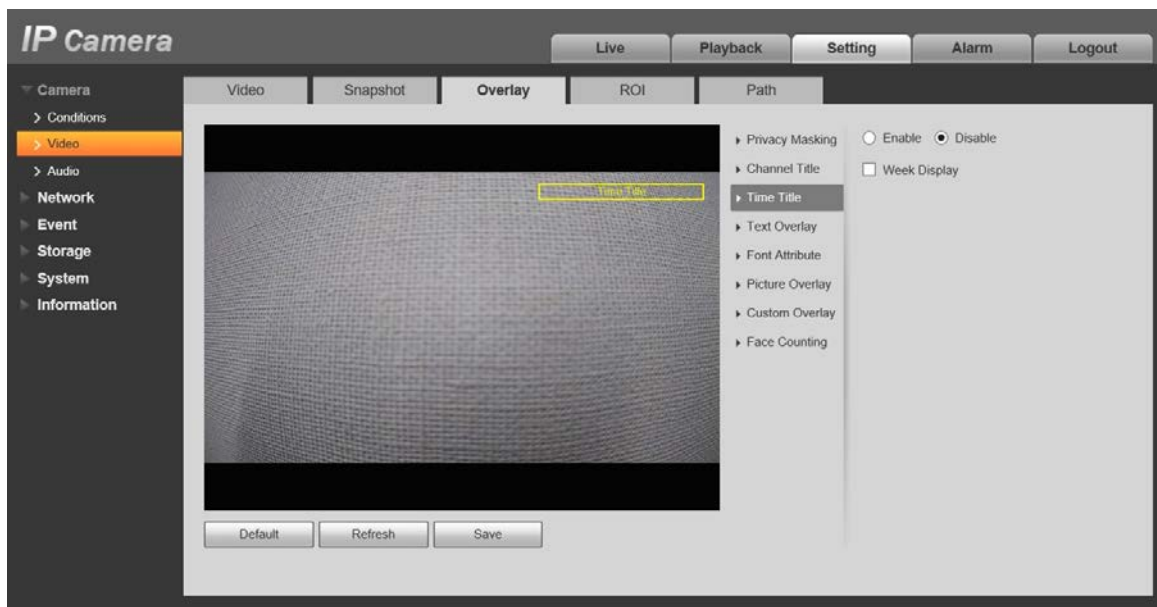


图 5-1-14

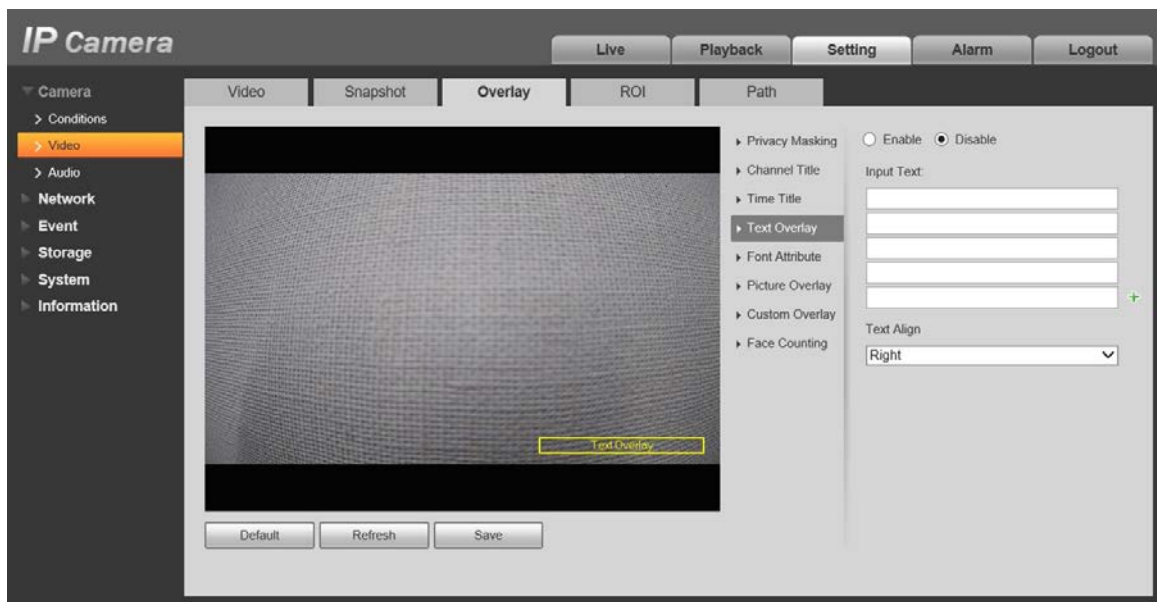


图 5-1-15

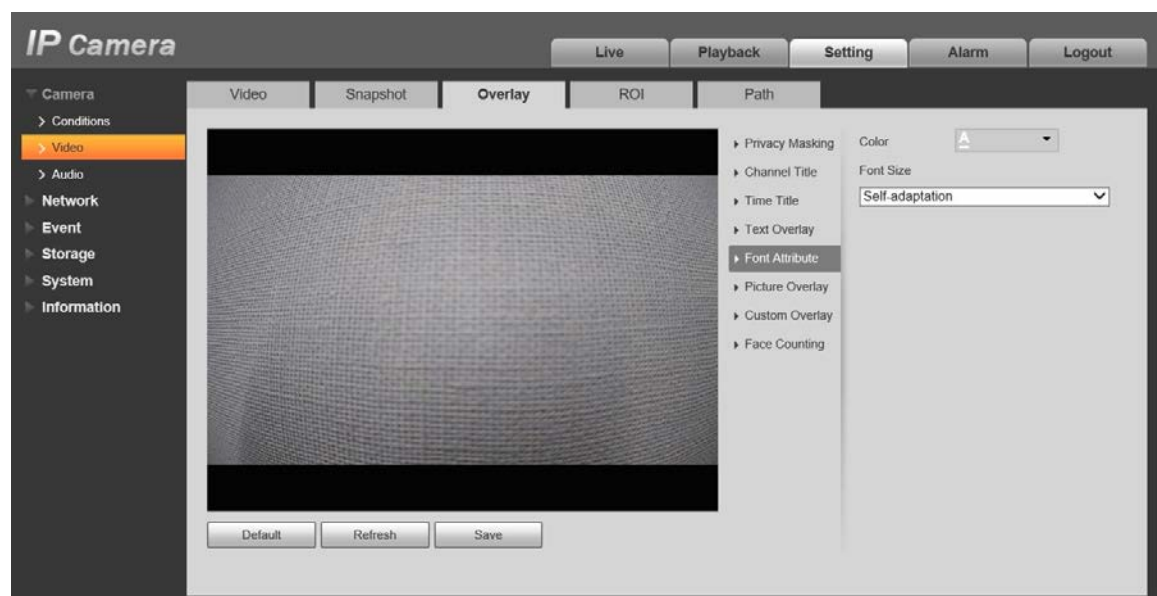


图 5-1-16

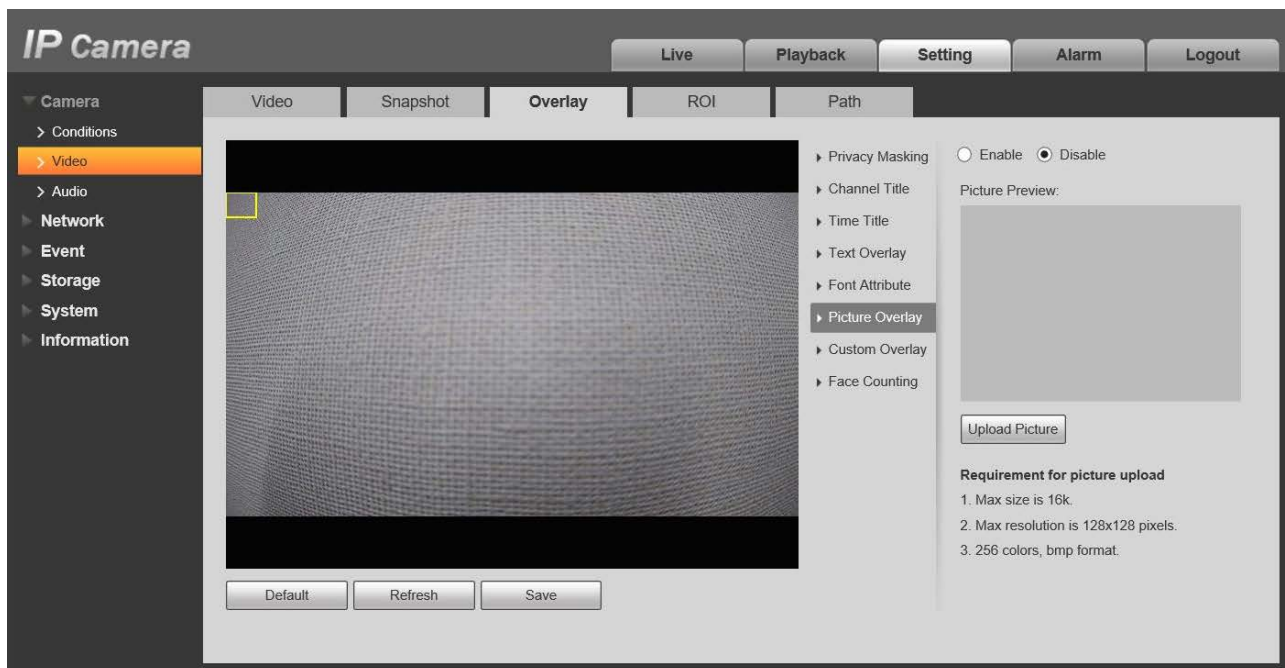


图 5-1-17

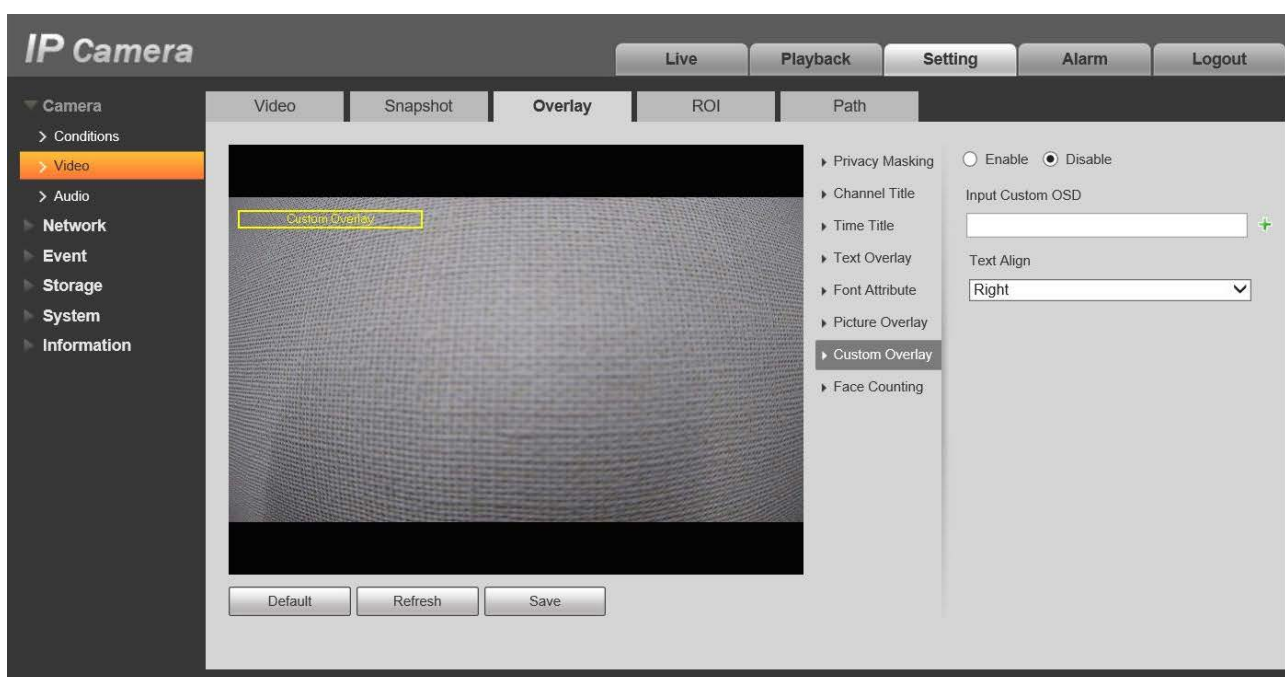


图 5-1-18

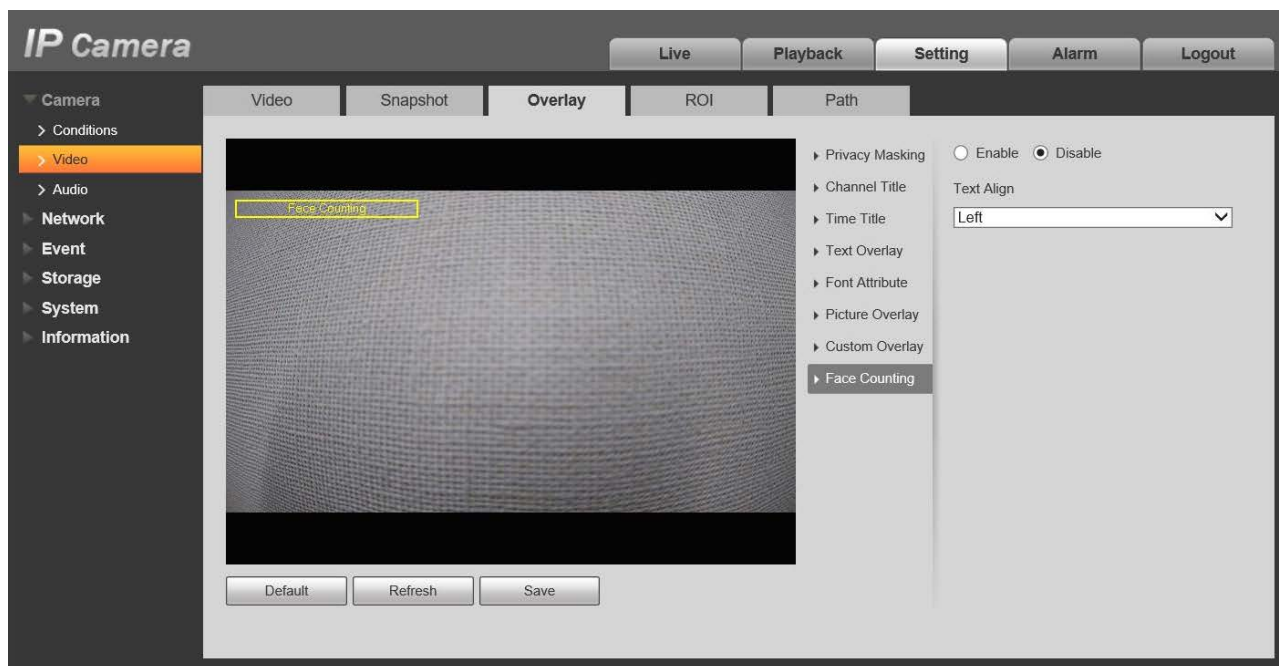


図 5-1-19

各項目の詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Privacy Masking	映像内で指定した領域にマスク処理を行うことができます。 最大 4 つのプライバシーマスク領域を設定できます。
Channel Title	Enable を選択することで、映像内にチャンネル情報を表示できます。 マウスでドラッグすることで表示する位置を変更できます。
Time Title	Enable を選択することで、映像内に時間情報を表示できます。 マウスでドラッグすることで表示する位置を変更できます。 曜日表示するには、「Week Display」にチェックを入れます。
Text Overlay	Enable を選択することで、映像内にテキストを表示できます。 マウスでドラッグすることで表示する位置を変更できます。また、文字揃えには左揃えと右揃えがあります。
Font Attribute	フォントのサイズと色を設定します。
Picture Overlay	Enable を選択することで、映像内に選択した画像を表示できます。 映像内に表示する画像は Upload Picture ボタンをクリックし、選択してください。また、黄色いボックスをドラッグすることで表示する画像の位置を変更できます。
Custom Overlay	Enable を選択することで、映像内にテキストを表示できます。 マウスでドラッグすることで表示する位置を変更できます。また、文字揃えには左揃えと右揃えがあります。
Face Counting	※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.1.2.4 ROI

「Setting」->「Camera」->「Video」->「ROI」を選択すると、下図に示す ROI 画面が表示されます。

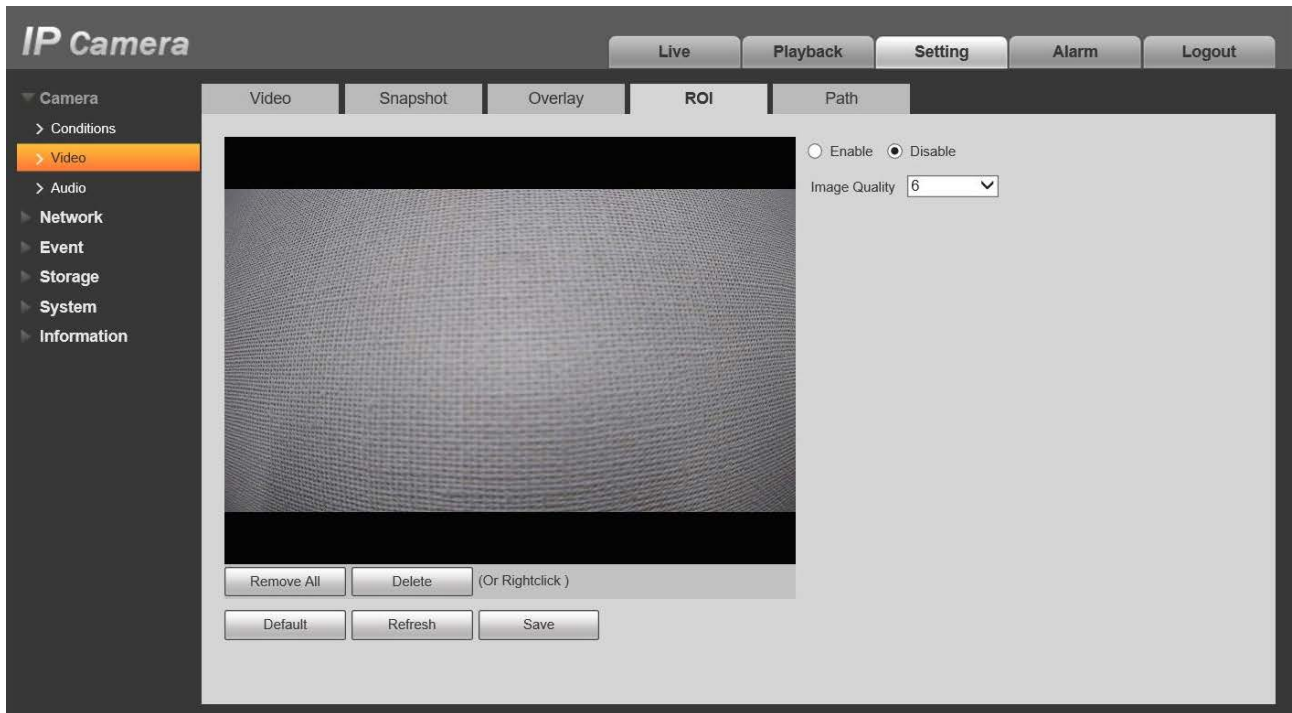


図 5-1-20

- **Enable** にチェックを入れることで **ROI** を有効にできます。また、ROI を有効にする領域（画質を設定する場所）を映像内で最大 4 つ設定できます。
- 「**Delete**」ボタンをクリックすることで、選択している領域を削除できます。また、「**Remove All**」ボタンをクリックすることで、全ての領域を削除できます。
- **Image Quality** 項目で画質を 1～6 の範囲で設定できます。6 が最高画質です。

5.1.2.5 Path

※本機能はサポート対象外です。

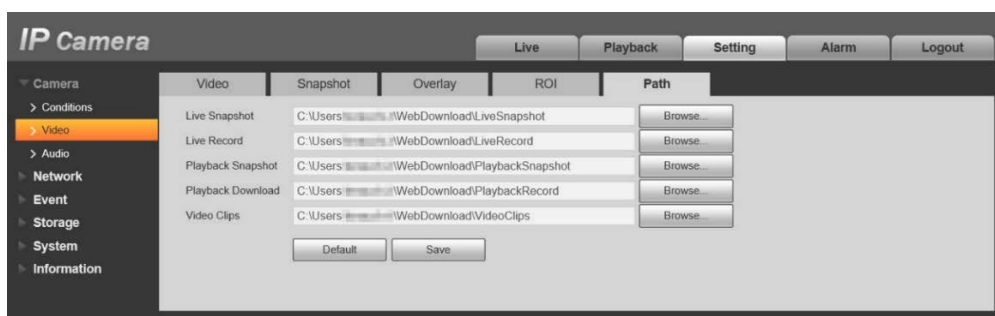


図 5-1-21

5.1.3 Audio (音声)

「Setting」->「Camera」->「Audio」を選択すると、下図に示す Audio 画面が表示されます。

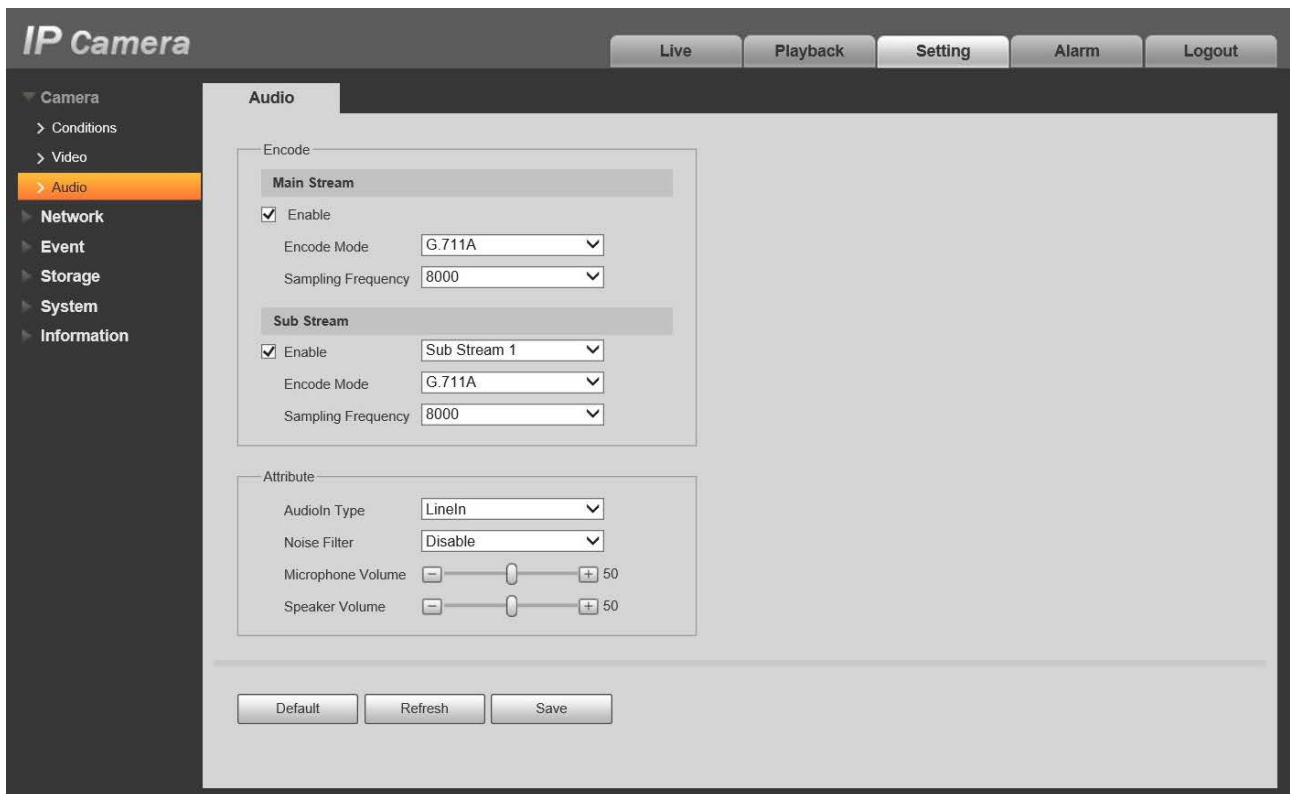


図 5-1-22

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Enable	映像が配信されている場合のみオーディオを有効にできます。
Encode Mode	PCM, G.711A, G.711Mu, G.726, ACC, G.723 の 6 つのオプションがあります。デフォルト設定は G.711A です。 この設定は、オーディオエンコードと双方向トークエンコード両方の設定になります。
Sampling Frequency	オーディオのサンプリング周波数の設定です。8000 固定です。
AudioIn Type	Line In と Mic の 2 つのタイプがあります。 Line In モードでは、外部オーディオ入力を接続してください。 ※注記：IPD-BX210-A のみ Mic の設定が可能です。
Noise Filter	ノイズフィルター機能を有効にすることで、関連するノイズをフィルタリングできます。
Microphone Volume	マイクの音量を 0～100 の範囲で調整します。
Speaker Volume	スピーカーの音量を 0～100 の範囲で調整します。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.2 Network (ネットワーク)

5.2.1 TCP / IP

「Setting」->「Network」->「TCP/IP」->「TCP/IP」を選択すると、下図に示す TCP/IP 画面が表示されます。本製品では IPv4 に対応しています。固定 IP と DHCP に対応しており、ユーザーが手動で IP アドレスを変更した場合、Web ブラウザは自動的に新しい IP アドレスへ移動します。

The screenshot displays the 'IP Camera' web interface. At the top, there are navigation tabs: 'Live', 'Playback', 'Setting' (selected), 'Alarm', and 'Logout'. On the left side, a sidebar menu lists various settings categories: 'Camera', 'Network' (expanded), 'TCP/IP' (selected), 'Port', 'PPPoE', 'DDNS', 'SMTP(Email)', 'UPnP', 'SNMP', 'Bonjour', 'Multicast', 'Auto Register', '802.1x', 'QoS', 'Access Platform', 'PTZ', 'Event', 'Storage', 'System', and 'Information'. The main content area is titled 'TCP/IP' and contains the following configuration fields:

- Host Name: IPCamera
- Ethernet Card: Wire(Default)
- Mode: ☒ Static ☐ DHCP
- MAC Address: 24 . 52 . 6a . 64 . c9 . dc
- IP Version: IPv4
- IP Address: 192 . 168 . 1 . 101
- Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0
- Default Gateway: 192 . 168 . 1 . 1
- Preferred DNS: 8 . 8 . 8 . 8
- Alternate DNS: 8 . 8 . 4 . 4
- ☒ Enable ARP/Ping to set IP address service

At the bottom of the configuration area, there are three buttons: 'Default', 'Refresh', and 'Save'.

図 5-2-1

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Host Name	現在のホストデバイス名を設定します。最大 15 文字入力できます。
Ethernet Card	イーサネットポートを選択してください。デフォルト設定は有線です。複数のイーサネットカードがある場合は、デフォルトのイーサネットカードを変更できます。
Mode	固定 IP と DHCP の 2 つのモードがあります。 DHCP を選択すると、IP が自動的に割り当てられるため、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイは設定できません。 固定 IP を選択すると、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定する必要があります。
Mac Address	MAC アドレスが表示されます。
IP Version	IPv4 を選択してください。 ※注記：IPv6 はサポート対象外です。
IP Address	手動で IP アドレスを変更し、対応するサブネットマスクとデフォルトゲートウェイを設定してください。
Subnet Mask	サブネットマスクを設定してください。
Default Gateway	デフォルトゲートウェイを設定してください。
Preferred DNS	DNS サーバーの IP アドレスを設定してください。
Alternate DNS	代替 DNS サーバーの IP アドレスを設定してください。
Enable ARP/Ping to set IP address service	カメラの MAC アドレスが分かる場合は、APR/Ping コマンドを使用してデバイスの IP アドレスを変更または設定できます。 操作前に、ネットワークカメラと PC が同じ LAN に接続されていることを確認してください。 IP アドレスの設定変更は以下の手順を参照してください。 1. ネットワークカメラと PC を同じ LAN に接続してください。 2. 主銘板よりネットワークカメラの MAC アドレスを確認します。 3. コマンドプロンプトから次のコマンドを入力します。 arp -s <IP Address> <MAC> ping -l 480 -t <IP Address> 4. ネットワークカメラを再起動します。 5. 「Reply from <IP Address> ...」と表示された場合、設定が正常に反映されています。 6. ブラウザを開き、http:// <IP Address>を入力し、Enter ボタンをクリックすることでアクセスできます。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.2.2 Port

「Setting」->「Network」->「Port」->「Port」を選択すると、下図に示す Port 画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Port' configuration page of an IP camera. The sidebar on the left lists various network settings, with 'Port' highlighted. The main content area contains input fields for different protocols: Max Connection (10), TCP Port (37777), UDP Port (37778), HTTP Port (80), RTSP Port (554), RTMP Port (1935), and HTTPS Port (443). Each field has a range in parentheses: (1~20) for Max Connection, (1025~65534) for TCP, UDP, and RTMP ports, and (1025~65534) for the HTTPS port. At the bottom of the form are three buttons: 'Default', 'Refresh', and 'Save'.

図 5-2-2

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能	初 期 値
Max Connection	ネットワークカメラの最大 Web 接続数です。 設定値の範囲は 1～20 です。	10
TCP Port	TCP 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。設定値の範囲は 1025～65534 です。	37777
UDP Port	UDP 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。設定値の範囲は 1025～65534 です。	37778
HTTP Port	HTTP 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。設定値の範囲は 1025～65534 です。	80
RTSP Port	RTSP 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。再生する際の URL 形式は次の通りです。 rtsp://username:password@ip:port/cam/realmonitor?channel=1&subtype=0 →username は admin, password はログインしたパスワード, IP は IP アドレス、port のデフォルト値は 554 です。デフォルトのままの場合、空白でも問題ありません。Subtype はストリームの設定 (0 メイン, 1 サブ) です。RTP プロトコル規格に従い、エンコードモードが MJPEG の場合、最大解像度は 2040×2040 のみ対応しています。	554
RTMP Port	RTMP 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。設定値の範囲は 1025～65534 です。	1935
HTTPS Port	HTTPS 通信のポート番号です。必要に応じてポート番号を変更できます。設定値の範囲は 1025～65534 です。	443

※注記：0～1024, 37780～37880, 1900, 3800, 5000, 5050, 9999, 37776, 39999, 42323 は全て特殊ポートであり、設定することができません。他のポートのデフォルトポートも設定しないでください。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.2.3 PPPoE

※本機能はサポート対象外です。

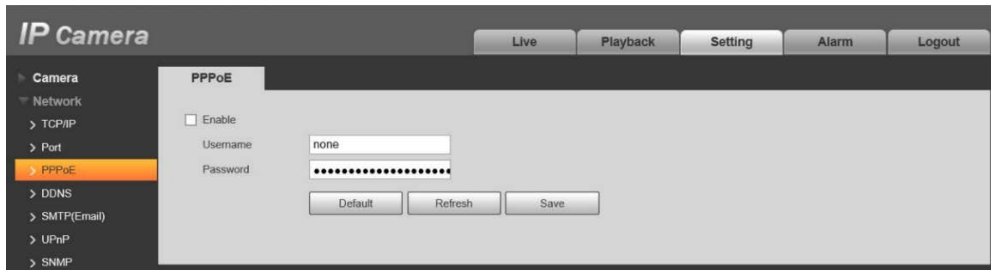


図 5-2-3

5.2.4 DDNS

※本機能はサポート対象外です。

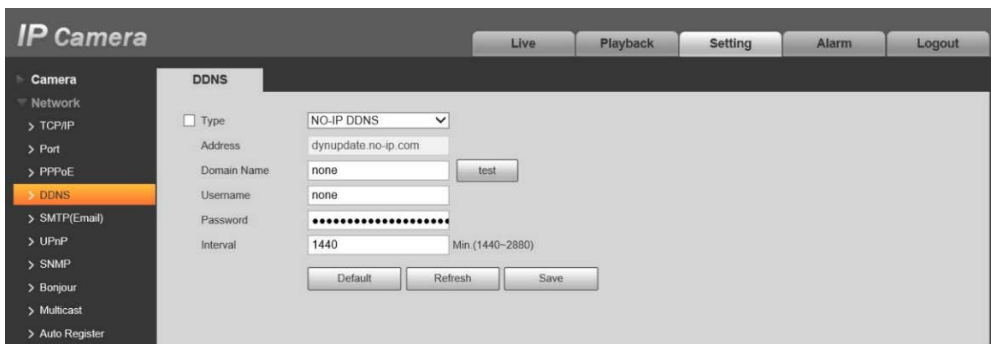


図 5-2-4

5.2.5 SMTP (Email)

※本機能はサポート対象外です。

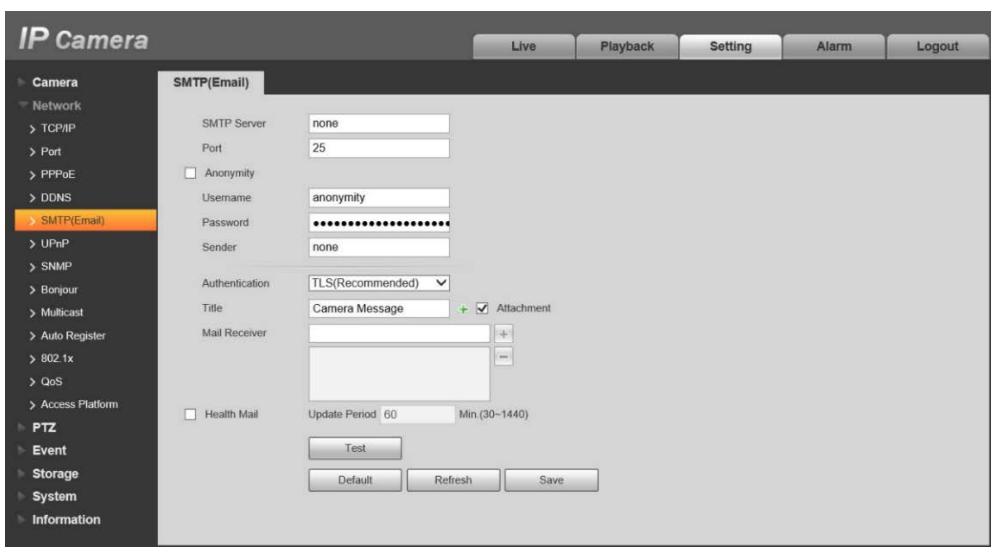


図 5-2-5

5.2.6 UPnP

※本機能はサポート対象外です。



図 5-2-6

5.2.7 SNMP

※本機能はサポート対象外です。

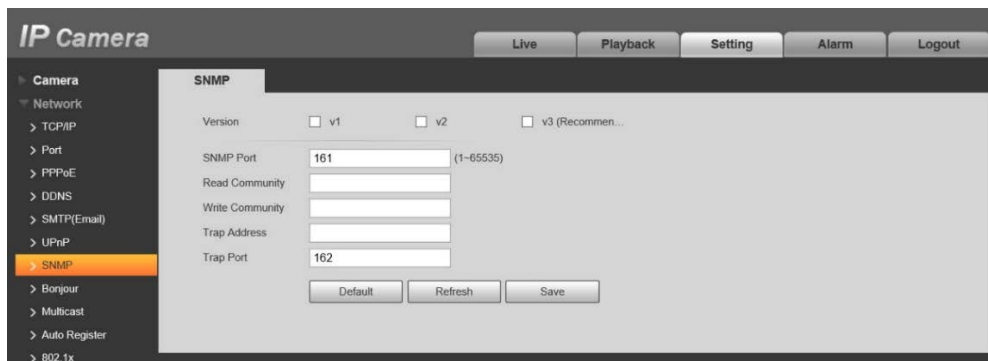


図 5-2-7

5.2.8 Bonjour

※本機能はサポート対象外です。

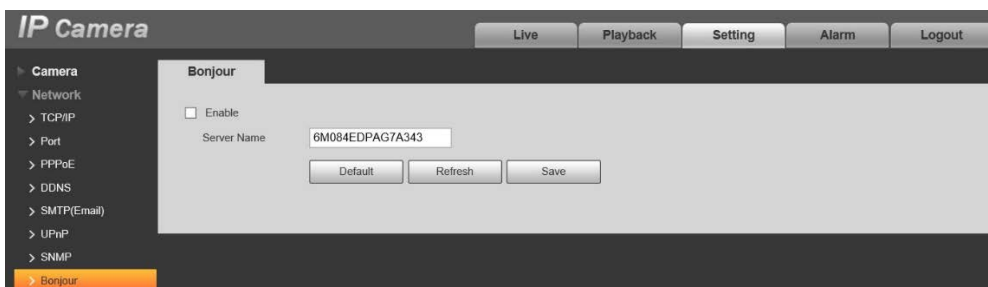


図 5-2-8

5.2.9 Multicast

「Setting」->「Network」->「Multicast」->「Multicast」を選択すると、下図に示す Multicast 画面が表示されます。

マルチキャストはデータパケットを伝送する方式の一つです。同じデータを受信するクライアントが複数存在する場合、帯域幅や CPU 負荷を軽減できるため、マルチキャスト配信が最適です。送信元もデータを 1 つ送信するだけで済みます。

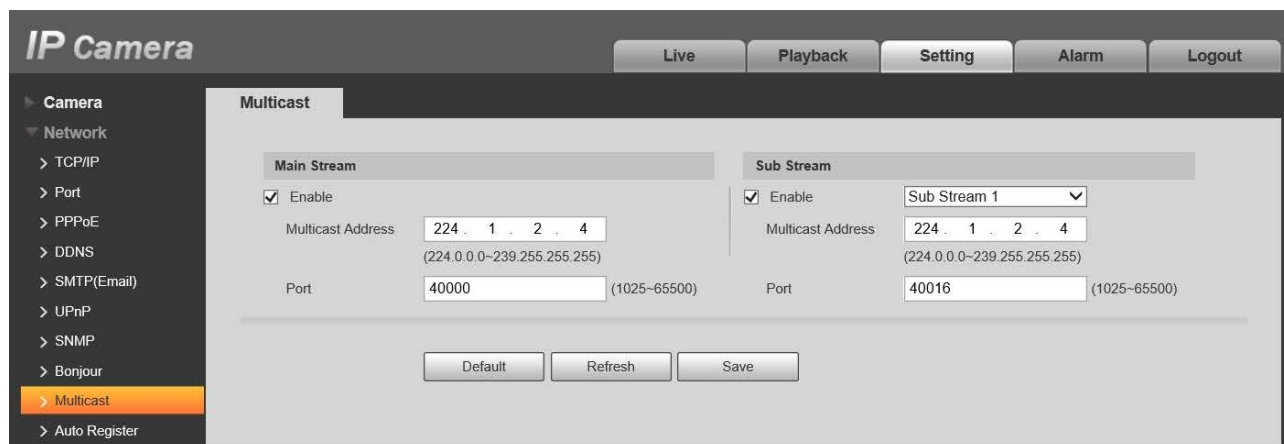


図 5-2-9

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Enable	マルチキャスト機能を有効にする際にチェックを入れます。
Multicast Address	マルチキャストアドレスの設定ができます。デフォルト設定は 224.1.2.4 になります。設定値は 224.0.0.0～239.255.255.255 の範囲内で設定可能です。
Port	マルチキャストポートの設定ができます。デフォルト設定はメインストリームが 40000、サブストリーム 1 が 40016、サブストリーム 2 が 40032 になります。設定値は 1025～65500 の範囲で設定可能です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.2.10 Auto Register

※本機能はサポート対象外です。

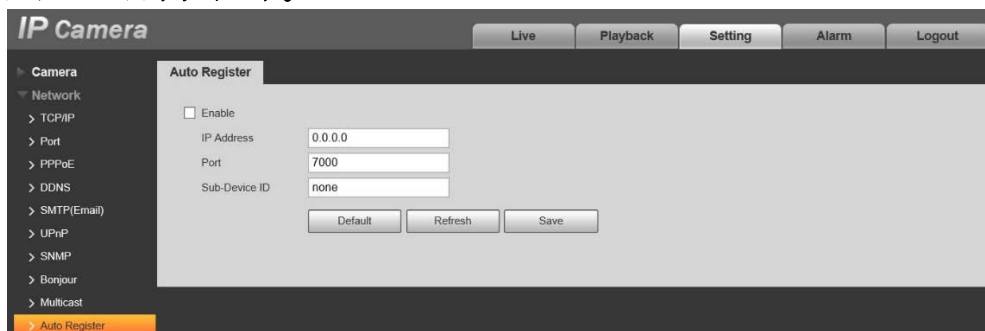


図 5-2-10

5.2.11 802.1x

※本機能はサポート対象外です。

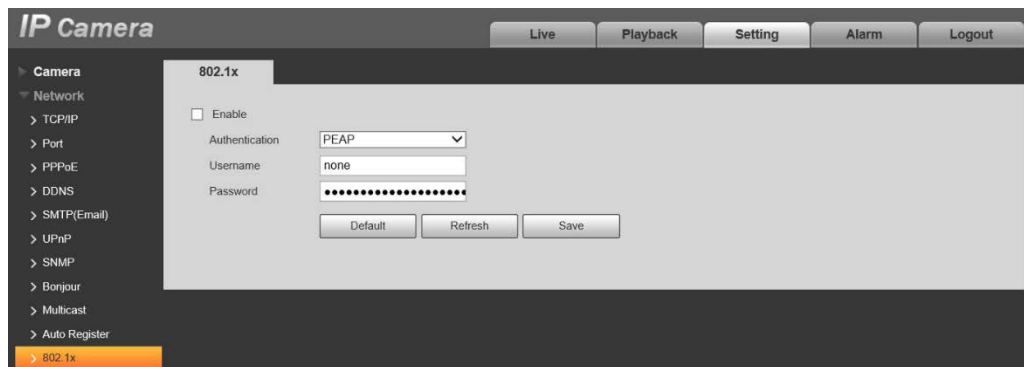


図 5-2-11

5.2.12 QoS

※本機能はサポート対象外です。



図 5-2-12

5.2.13 Access Platform

5.2.13.1 P2P

※本機能はサポート対象外です。



図 5-2-13

5.2.13.2 ONVIF

「Setting」->「Network」->「Access Platform」->「ONVIF」を選択すると、下図に示す ONVIF 画面が表示されます。ONVIF(Open Network Video Interface Forum)は、異なるメーカーのネットワーク製品が本機に接続出来るようになります。ONVIF 機能はデフォルトで ON になっています。



図 5-2-14

5.2.13.3 RTMT

※本機能はサポート対象外です。

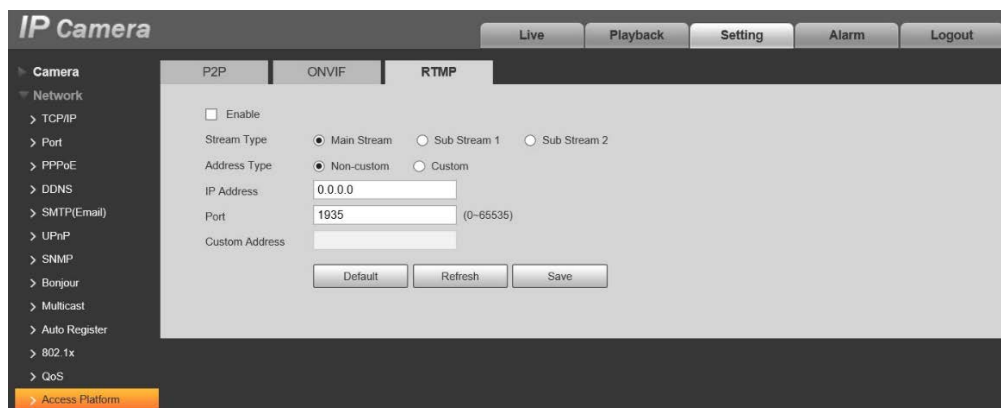


図 5-2-15

5.3 PTZ (PTZ)

※本機能はサポート対象外です。

※注記：IPD-BX210-A のみ表示されます。



図 5-3-1

5.4 Event (イベント)

5.4.1 Video Detection

5.4.1.1 Motion Detection

「Setting」->「Event」->「Video Detection」->「Motion Detection」を選択すると、下図に示す Motion Detection 画面が表示されます。動き検出機能を有効にする場合、Enable チェックボックスにチェックを入れてください。

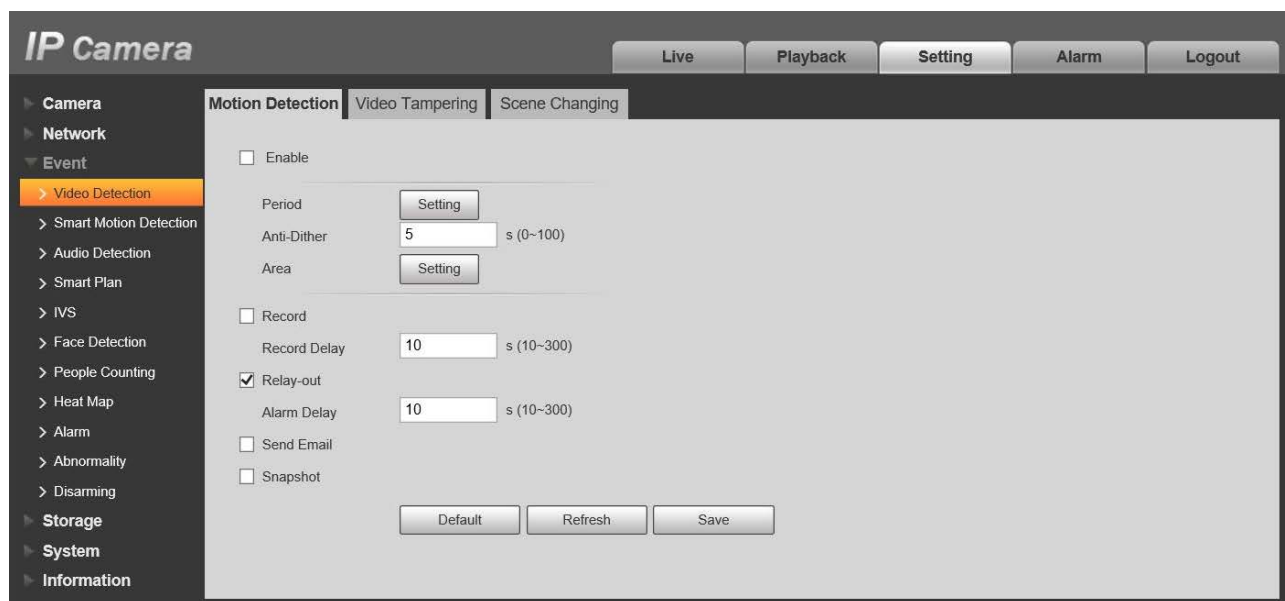


図 5-4-1

有効期間の設定は、以下の手順で行ってください。

1. **Period – Setting** ボタンをクリックすると、下図に示す **Period** 画面が表示されます。

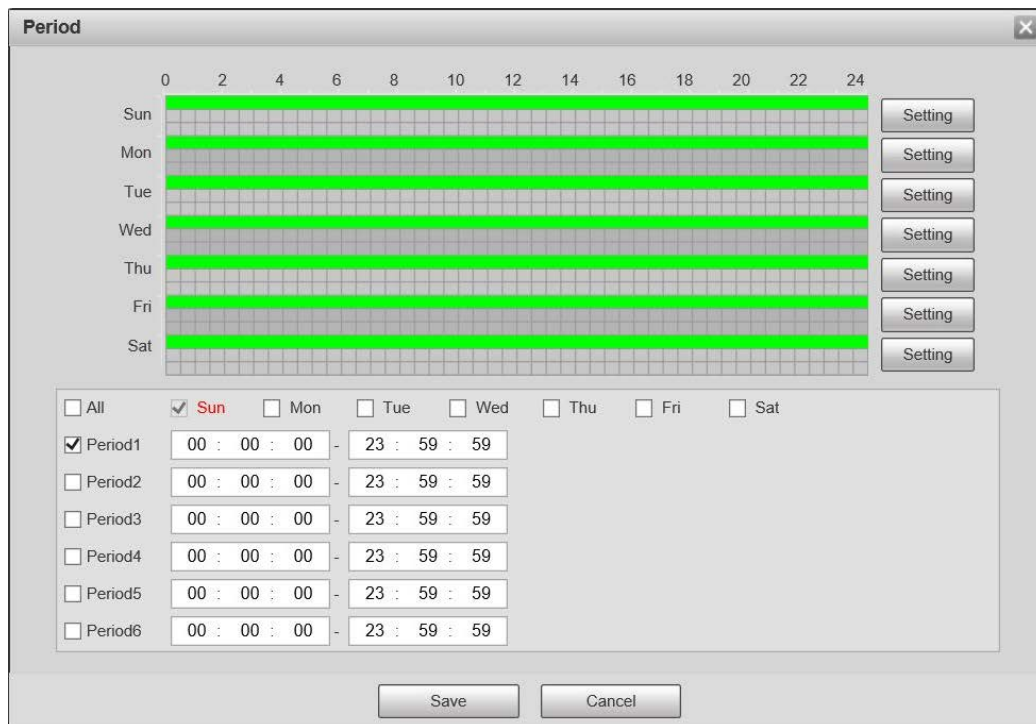


図 5-4-2

2. 有効期間を以下の方法で設定します。
 - ・時間を数値で直接入力するか、マウスでセットアップ画面内をドラッグして設定します。
 - ・各曜日で最大 6 つまで時間帯を設定できます。時間入力項目の前のチェックボックスにチェックを入れることで有効になります。
 - ・各曜日をそれぞれ選択すれば、曜日毎に異なる時間帯を設定できます。All を選択すると全ての曜日に同じ時間帯を設定できます。
3. 「Save」 ボタンをクリックします。

動き検出領域の設定は、以下の手順で行ってください。

1. Area – Setting ボタンをクリックすると、下図に示す Area 画面が表示されます。

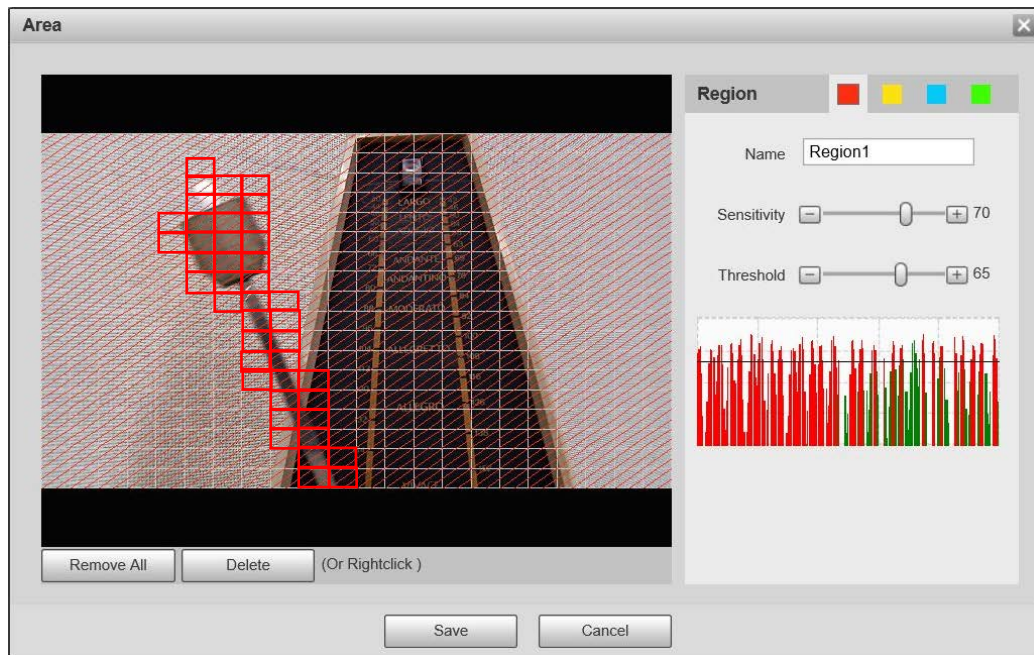


図 5-4-3

2. 動き検出領域を以下の方法で設定します。
 - ・Region 項目から設定する領域を選択できます。動き検出領域は最大 4 つ設定できます。
 - ・映像内をドラッグし、動きを検出する領域を設定できます。
 - ・Sensitivity, Threshold 項目で、動き検出の感度としきい値を設定できます。
感度が高いほど検出が容易になり、しきい値が低いほど検出が容易になります。

※注記：・各領域は異なる色で表示されます。

- ・領域毎に感度、しきい値をそれぞれ設定できます。
- ・棒グラフの赤い線は動きを検知したことを意味し、緑の線は検知していないことを意味します。

3. 「Save」 ボタンをクリックします。

他の設定項目の詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Period	有効期間を設定することで、設定した期間のみ動き検出を有効にすることができます。
Anti-Dither	アンチディザーで設定した期間中に、1回の動き検出を行います。設定値は0～100の範囲内で設定可能です。
Area	動きを検出する領域の設定ができます。
Record	有効にすることで、動き検出が発生した際に自動的に録画します。 ※本機能はサポート対象外です。
Record Delay	動き検出が終了した後、設定した時間だけ録画を続けます。設定値は10～300秒の範囲内で設定可能です。 ※本機能はサポート対象外です。
Relay-out	アラーム出力機能を有効にできます。アラーム発生時に対応するアラームデバイスを起動できるように、アラーム出力ポートを選択する必要があります。
Alarm Delay	動き検出が終了した後、設定した時間だけアラーム出力を続けます。設定値は10～300秒の範囲内で設定可能です。
Send Email	動き検出が発生した際に電子メールを送信します。 ※本機能はサポート対象外です。
Snapshot	動き検出が発生した際にスナップショットを保存します。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.4.1.2 Video Tampering

※本機能はサポート対象外です。

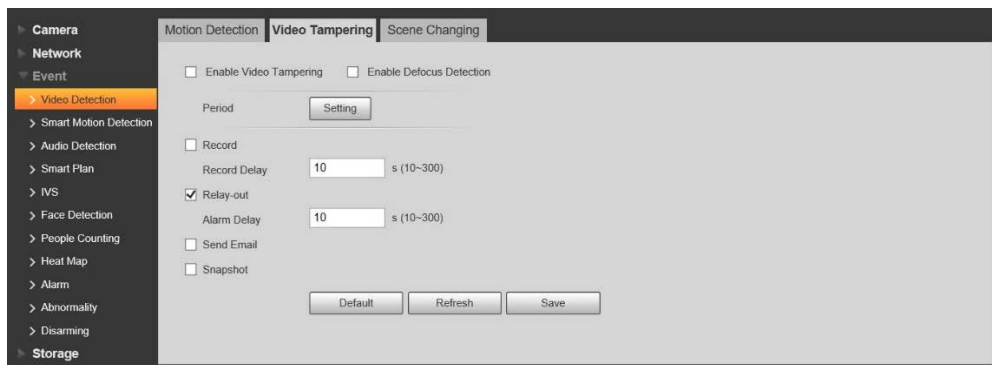


図 5-4-4

5.4.1.3 Scene Changing

「Setting」->「Event」->「Video Detection」->「Scene Changing」を選択すると、下図に示す Scene Changing 画面が表示されます。シーン変更検出機能を有効にする場合、Enable チェックボックスにチェックを入れてください。



図 5-4-5

他の設定項目の詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Period	有効期間を設定することで、設定した期間のみシーン変更検出機能を有効にすることができます。
Record	有効にすることで、シーン変更が発生した際に自動的に録画します。 ※本機能はサポート対象外です。
Record Delay	シーン変更が終了した後、設定した時間だけ録画を続けます。設定値は10～300 秒の範囲内で設定可能です。 ※本機能はサポート対象外です。
Relay-out	アラーム出力機能を有効にできます。アラーム発生時に対応するアラームデバイスを起動できるように、アラーム出力ポートを選択する必要があります。
Alarm Delay	シーン変更が終了した後、設定した時間だけアラーム出力を続けます。設定値は10～300 秒の範囲内で設定可能です。
Send Email	シーン変更が発生した際に電子メールを送信します。 ※本機能はサポート対象外です。
Snapshot	シーン変更が発生した際にスナップショットを保存します。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.4.2 Smart Motion Detection

※本機能はサポート対象外です。

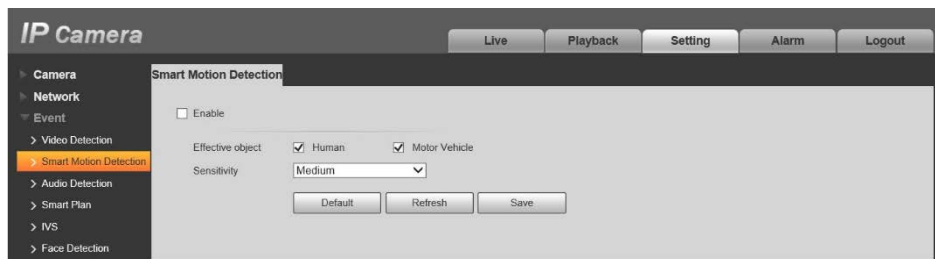


図 5-4-6

5.4.3 Audio Detection

※本機能はサポート対象外です。

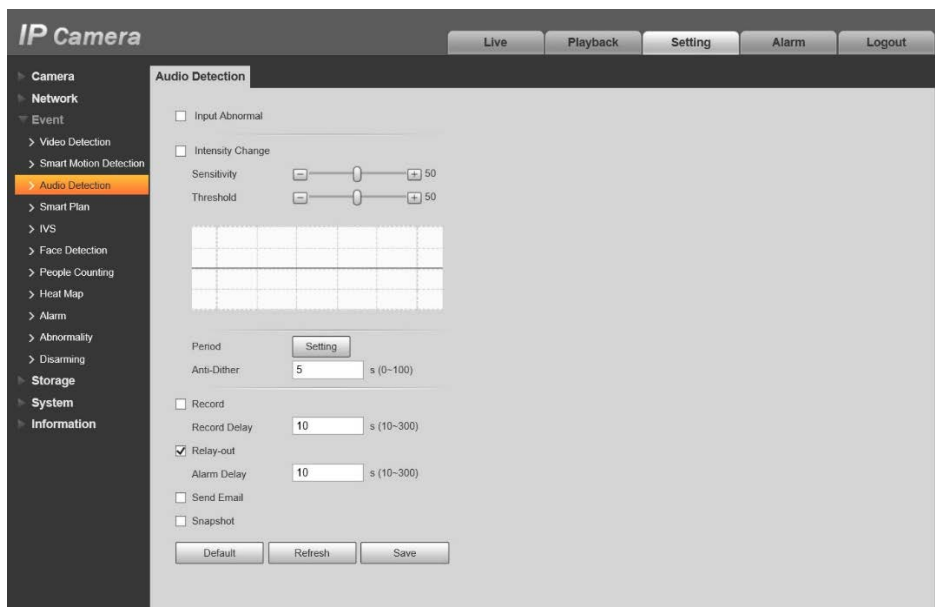


図 5-4-7

5.4.4 Smart Plan

※本機能はサポート対象外です。



図 5-4-8

5.4.5 IVS

※本機能はサポート対象外です。

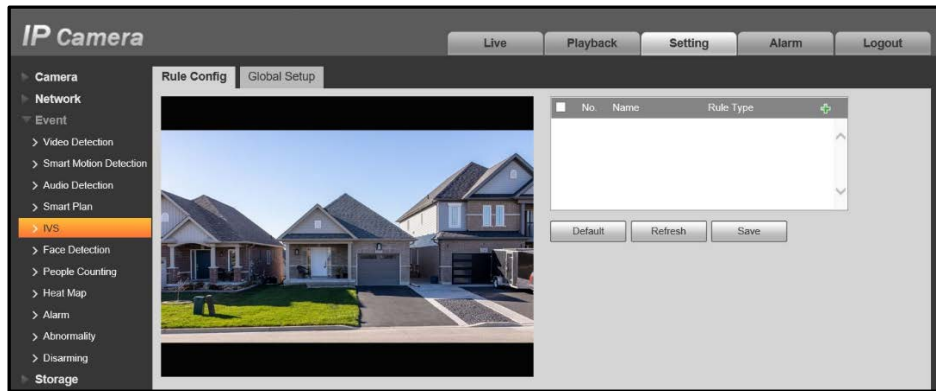


図 5-4-9

5.4.6 Face Detection

※本機能はサポート対象外です。

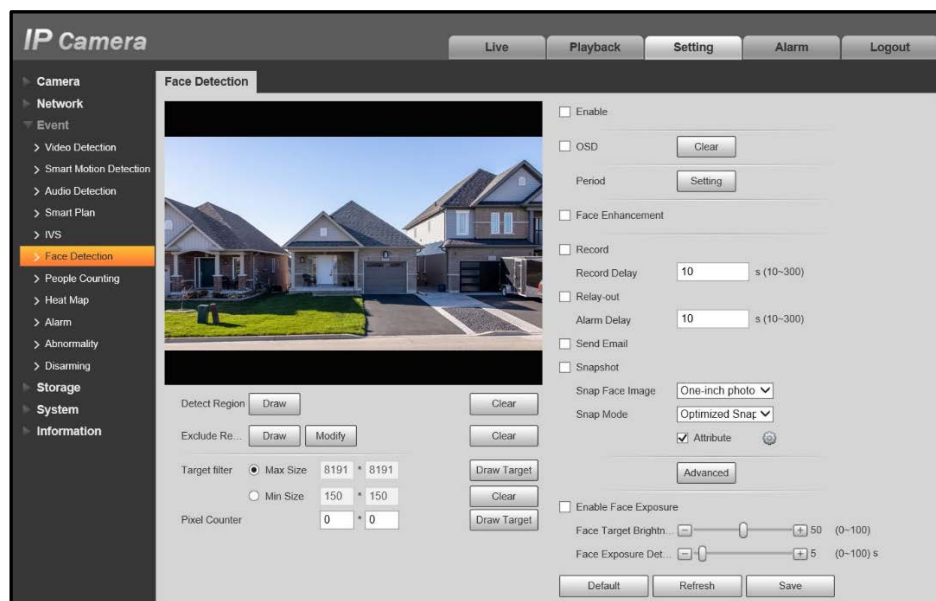


図 5-4-10

5.4.7 People Counting

※本機能はサポート対象外です。

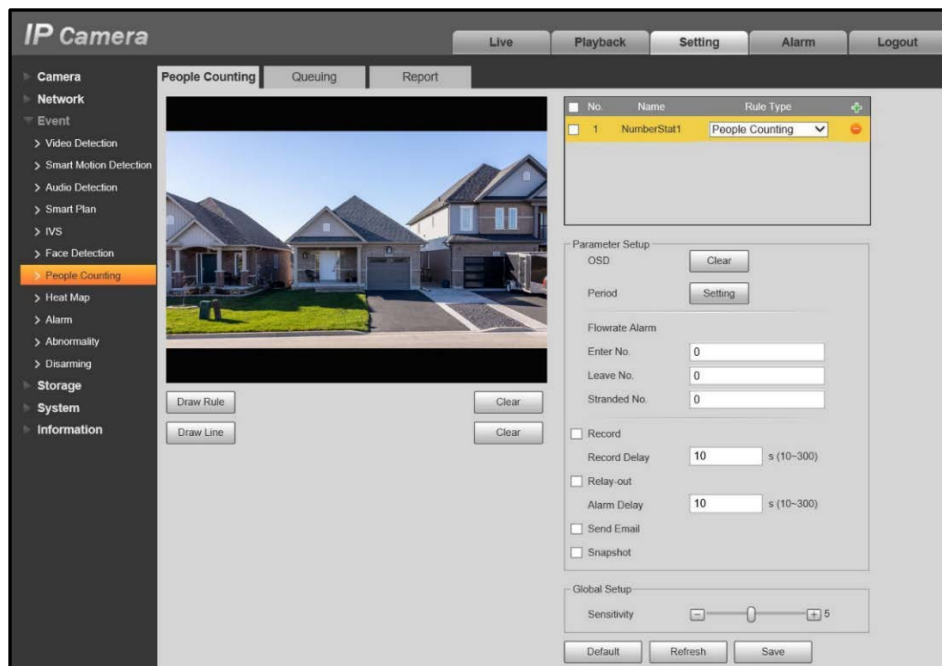


図 5-4-11

5.4.8 Heat Map

※本機能はサポート対象外です。

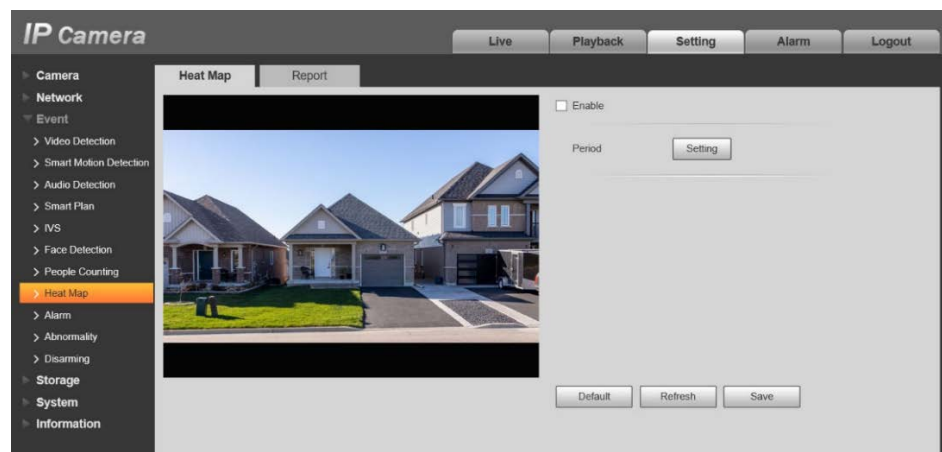


図 5-4-12

5.4.9 Alarm

「Setting」->「Event」->「Alarm」->「Alarm」を選択すると、下図に示す Alarm 画面が表示されます。

※注記：IPD-BX210-A, IPD-BL210-A のみ表示されます。

図 5-4-13

パラメータ	機 能
Enable	アラームの入力を有効にできます。
Relay-in	入力信号を Alarm1, Alarm 2 から選択できます。
Period	有効期間を設定することで、設定した期間のみアラーム入力を有効にすることができます。
Anti-Dither	チャタリングを防止するためアンチディザーで設定した期間中に 1 回のみアラーム入力を行います。 設定値は 0~100 の範囲内で設定可能です。
Sensor Type	アラーム入力の種類をノーマルオープン(NO)とノーマルクローズ(NC)の 2 種類から選択してください。ノーマルオープンを選択すると常開になり、ノーマルクローズを選択すると常閉になります。
Record	有効にすることで、アラーム入力が発生した際に自動的に録画します。 ※本機能はサポート対象外です。
Record Delay	アラーム入力が終了した後、設定した時間だけ録画を続けます。設定値は 10~300 秒の範囲内で設定可能です。 ※本機能はサポート対象外です。
Relay-out	アラーム入力した時にアラーム出力する機能を有効にします。
Alarm Delay	アラーム入力が終了した後、設定した時間だけアラーム出力を続けます。設定値は 10~300 秒の範囲内で設定可能です。
Send Email	アラーム入力した時に電子メールを送信します。 ※本機能はサポート対象外です。
Snapshot	アラーム入力した時にスナップショットを保存します。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.4.10 Abnormality

Abnormality には、SD カードなし、SD カード容量警告、SD カードエラー、ネットワーク切断、IP 衝突、不正アクセス項目があります。

※注記：不正アクセス項目以外の機能は、サポート対象外です。

5.4.10.1. SD Card

※本機能はサポート対象外です。

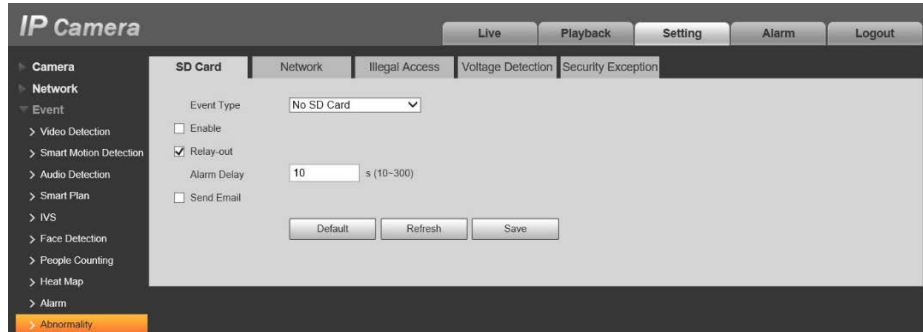


図 5-4-14

5.4.10.2 Network

※本機能はサポート対象外です。

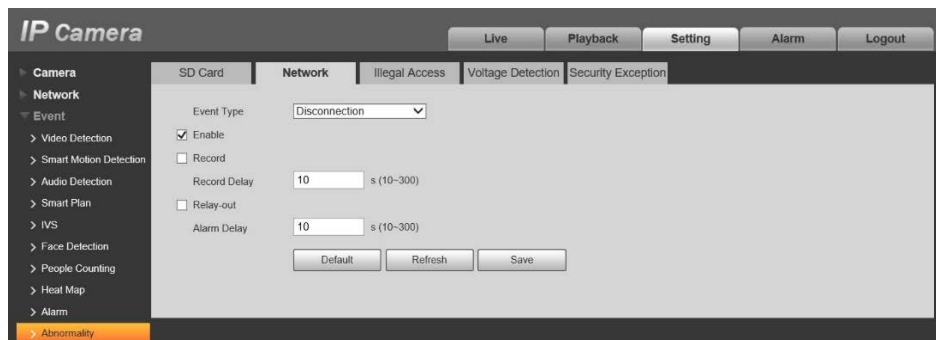


図 5-4-15

5.4.10.3 Illegal Access

「Setting」->「Event」->「Abnormality」->「Illegal Access」を選択すると、下図に示す Illegal Access 画面が表示されます。



図 5-4-16

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Enable	ログインエラーによる、アカウントロック機能を有効にできます。アカウントがロックされると 5 分間ログインすることができなくなります。
Login Error	アカウントがロックされるまでの連続ログインエラー回数を設定できます。設定値は 3～10 回の範囲で設定可能です。
Relay-out	アラーム出力機能を有効にできます。アラーム発生時に対応するアラームデバイスを起動できるように、アラーム出力ポートを選択する必要があります。
Alarm Delay	アカウントがロックされた後、設定した時間だけアラーム出力を続けます。設定値は 10～300 秒の範囲内で設定可能です。
Send Email	アカウントロックが発生した際に電子メールを送信します。 ※本機能はサポート対象外です。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.4.10.4 Voltage Detection

※本機能はサポート対象外です。

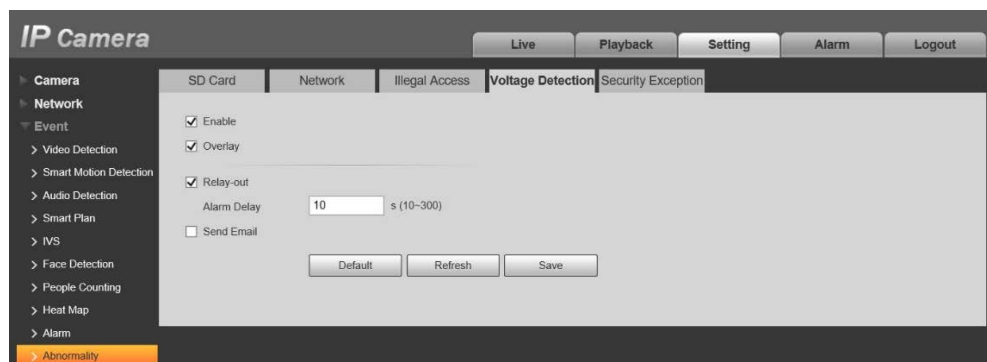


図 5-4-17

5.4.10.5 Security Exception

※本機能はサポート対象外です。

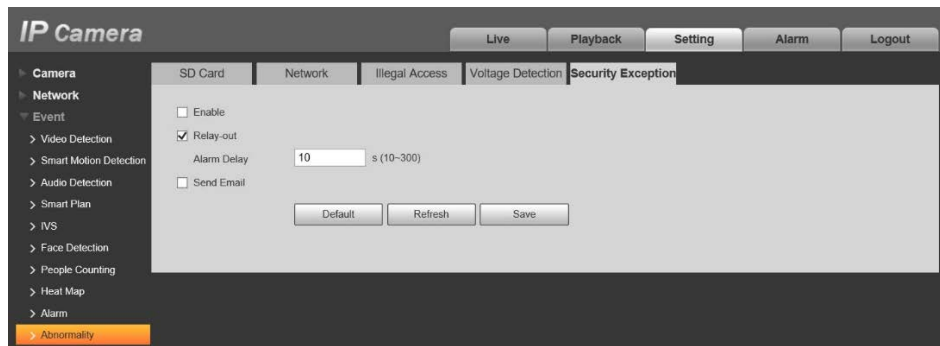


図 5-4-18

5.4.11 Disarming

※本機能はサポート対象外です。

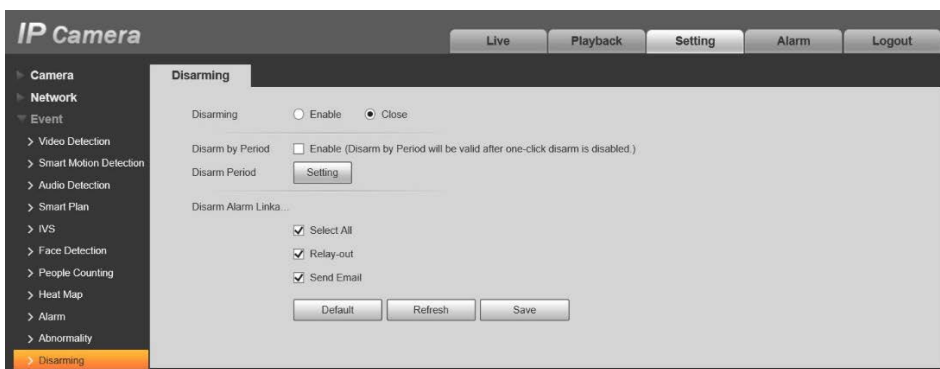


図 5-4-19

5.5 Storage (ストレージ)

5.5.1 Schedule

※本機能はサポート対象外です。

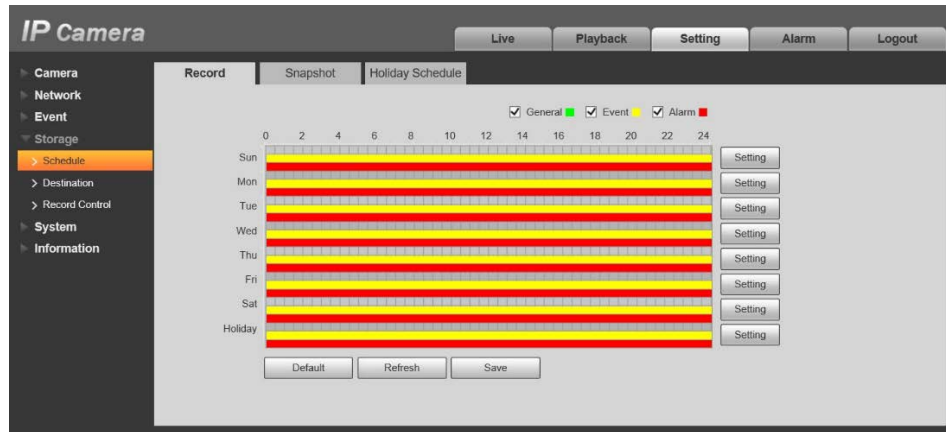


図 5-5-1

5.5.2 Destination

※本機能はサポート対象外です。



図 5-5-2

5.5.3 Record Control

※本機能はサポート対象外です。



図 5-5-3

5.6 System (システム)

5.6.1 General

5.6.1.1 General

「Setting」->「System」->「General」->「General」を選択すると、下図に示す General 画面が表示されます。



図 5-6-1

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Name	デバイス名の設定ができます。
Language	ドロップダウンリストから言語を選択できます。 本機では English が選択されています。
Video Standard	NTSC, PAL のビデオ規格を選択します。 本機では、NTSC が選択されています。 ※注記：東日本で PAL に設定するとフリッカーが軽減される場合があります。その際、最大フレームレートが 25fps になります。
TV Out	TV に設定することで Video Out 端子から映像を出力できます。 ※注記：IPD-BX210-A, IPD-VR210-A のみ表示されます。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.6.1.2 Date&Time

「Setting」->「System」->「General」->「Date&Time」を選択すると、下図に示す Date&Time 画面が表示されます。

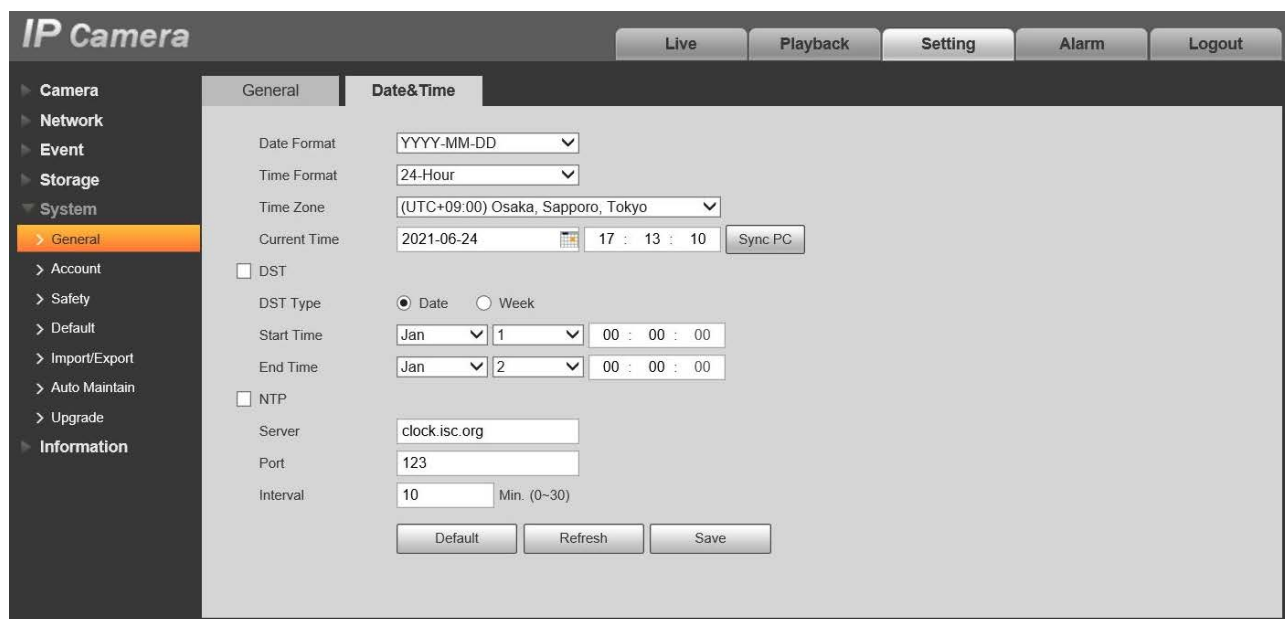


図 5-6-2

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Date Format	ドロップダウンリストから日付形式を選択できます。
Time Format	12 時間表記と 24 時間表記の 2 つのオプションから選択します。
Time Zone	カメラのタイムゾーンを設定します。
Current Time	カメラの時間を手動で設定できます。
Sync PC	クリックすることで、PC の時間をカメラの時間として設定できます。
DST	チェックを入れることで、夏時間を有効にできます。
DST Type	夏時間の開始、終了のタイミングを日付形式で設定するか、週形式で設定するかの選択ができます。
Start/End Time	夏時間の開始時刻、終了時刻の設定ができます。
NTP	チェックを入れることで、NTP 機能を有効にできます。
Server	NTP サーバーのアドレスを設定できます。
Port	NTP サーバーのポートを設定できます。
Interval	カメラと NTP サーバーの同期期間の設定ができます。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.6.2 Account

- ・ユーザー名、ユーザーグループ名は最大 31 文字まで設定でき、英数字、アンダーバー、ハイフン、ドット、@マークを使用できます。
- ・パスワードは 8～32 文字(空白なしの英数字)で入力してください。ユーザーは他のユーザーのパスワードを変更できます。
- ・ユーザーは最大 18 名、グループは最大 8 個まで追加できます。
- ・ユーザー名とグループ名は重複することはできません。1 人のユーザーは、1 つのグループにのみ設定できます。
- ・現在ログインしているユーザーは、自分の権限を変更できません。

5.6.2.1 Account

(1)Username

「Setting」->「System」->「Account」->「Account」->「User name」を選択すると、下図に示す User Name 画面が表示されます。この画面では、匿名ログインを有効にしたり、ユーザーの追加/削除、ユーザー名の変更を行うことができます。

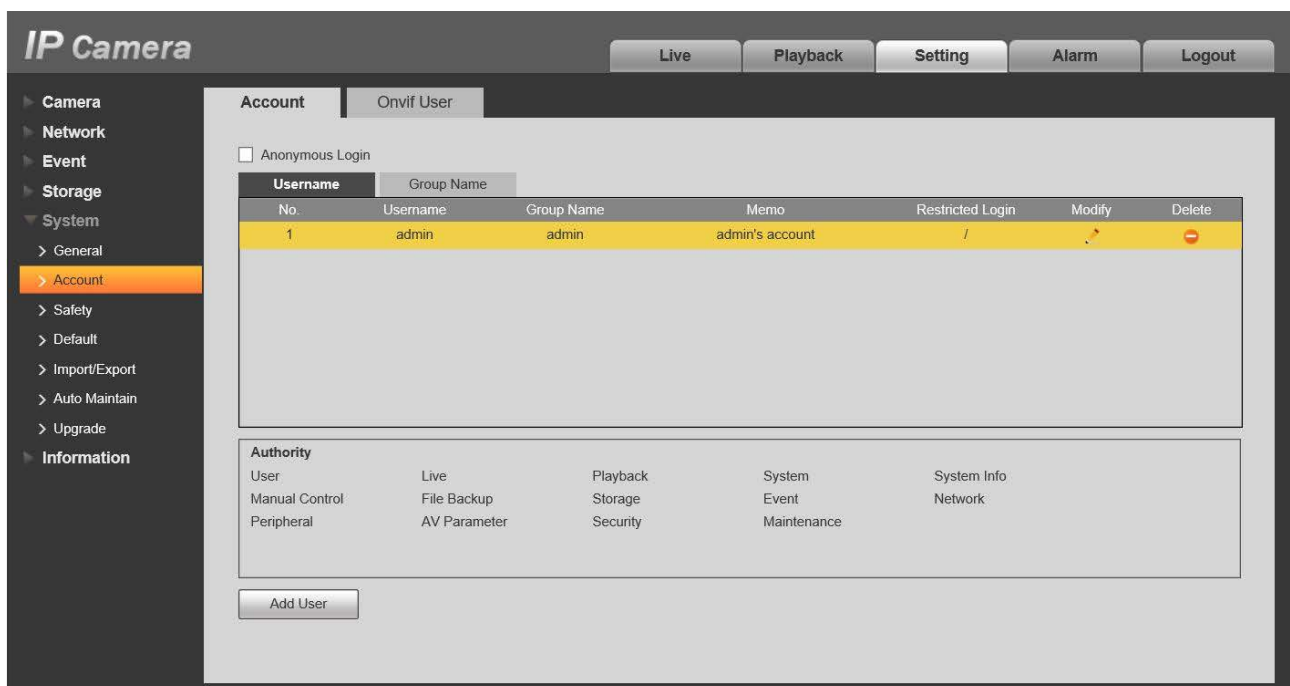


図 5-6-3

AnonymityLogin

匿名ログインを有効にします。ユーザー名やパスワードを入力することなくライブ映像を表示させることができます。ログアウトをクリックすると、通常のログイン画面が表示されます。

Modify User

- 図 5-6-4 の **Modify Password** にチェックを入れることでパスワード変更ができます。
- 図 5-6-5 でユーザー名、所属グループ、パスワード、および権限の変更ができます。
- 現在のパスワードを入力後、新しいパスワードを 2 回入力し、パスワードを変更します。
- パスワードは 8～32 桁(英数字)で設定してください。
- 管理者権限を持つユーザーは、他のユーザーのユーザー名、所属グループ、パスワード、および権限の変更ができます。

Modify User

Username: admin

☐ Modify Password

Group Name: admin

Memo: admin's account

Authority: ☒ All

- ☒ User
- ☒ Live
- ☒ Playback
- ☒ System

Save Cancel

図 5-6-4

Modify User

Username: admin

☒ Modify Password

Old Password:

New Password:

The minimum pass phrase length is 8 characters

Weak Medium Strong

Confirm Password:

Group Name: admin

Memo: admin's account

Authority: ☒ All

- ☒ User
- ☒ Live
- ☒ Playback
- ☒ System

Save Cancel

図 5-6-5

Add User

- 下図でユーザーの追加ができます。
- パスワードは 8～32 桁(英数字)で設定してください。
- グループ名や権限などのグループ情報を変更できます。

Add User

Username: **Must**

Password:

The minimum pass phrase length is 8 characters

Weak Medium Strong

Confirm Password:

Group Name: ▼

Memo:

Operation Permission Restricted Login

- ☒ All
- ☒ User
- ☒ Live
- ☒ Playback
- ☒ System
- ☒ System Info
- ☒ Manual Control
- ☒ File Backup
- ☒ Storage
- ☒ Event
- ☒ Network
- ☒ Peripheral
- ☒ AV Parameter
- ☒ Security
- ☒ Maintenance

Save Cancel

図 5-6-6

(2) Group Name

「Setting」->「System」->「Account」->「Account」->「Group Name」を選択すると、下図に示す Group Name 画面が表示されます。この画面では、グループの追加/削除、グループ名の変更を行うことができます。

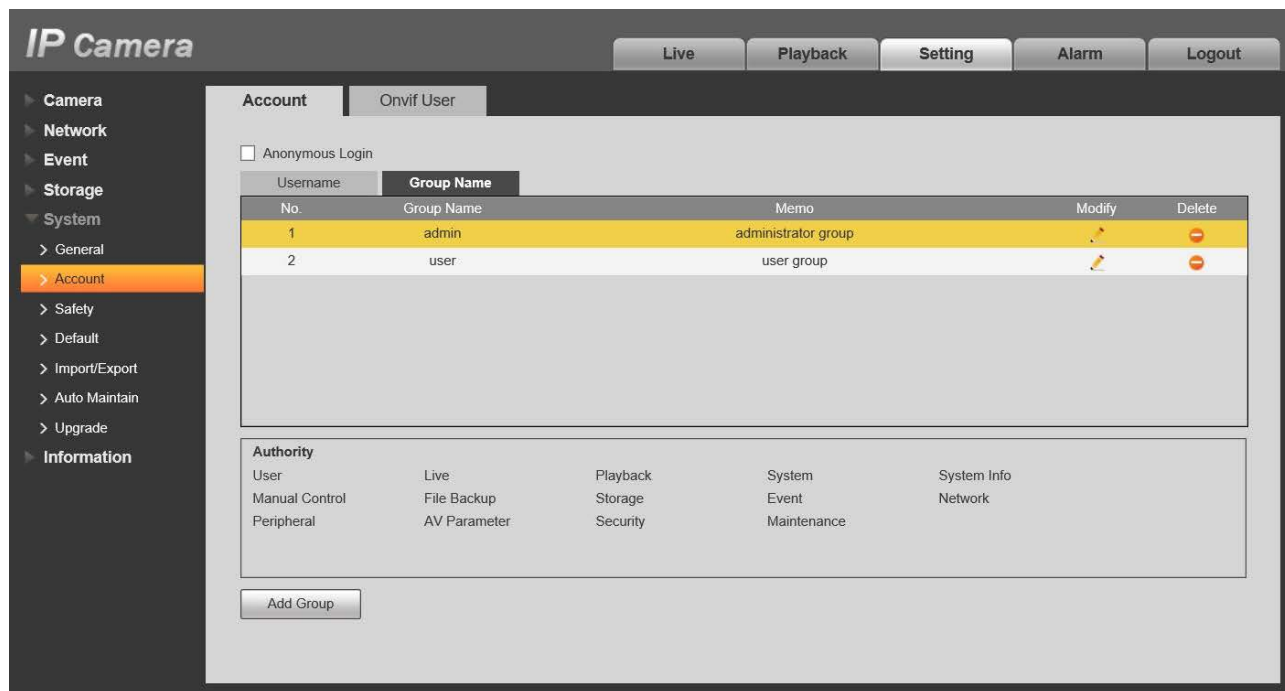


図 5-6-7

Modify Group

- ・下図を参照してください。
- ・グループ名や権限などのグループ情報を変更できます。

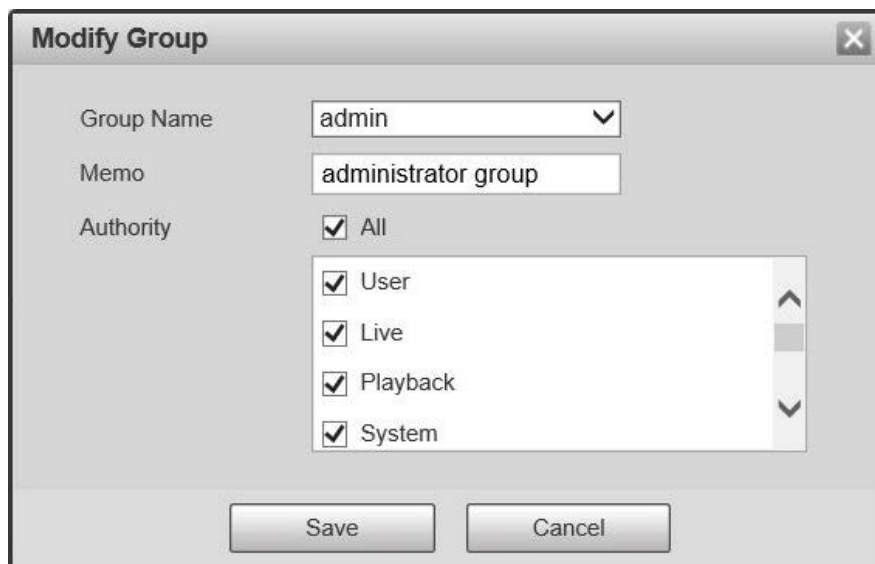
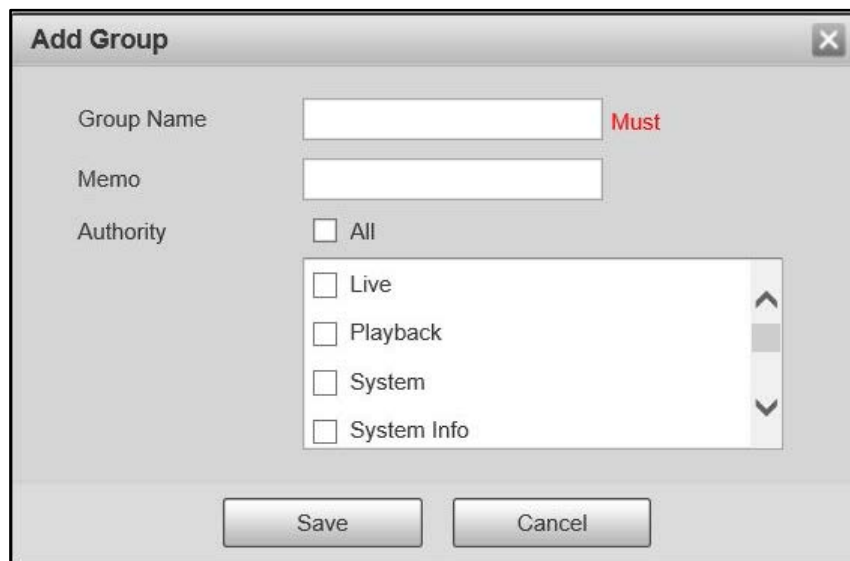


図 5-6-8

Add Group

- 下図を参照してください。
- グループを追加し、対応する権限を設定できます。
- グループ名を入力し、ボックスのチェックを入れ、該当する権限を選択してください。
- ライブ、システム、システム情報等の機能が含まれます。



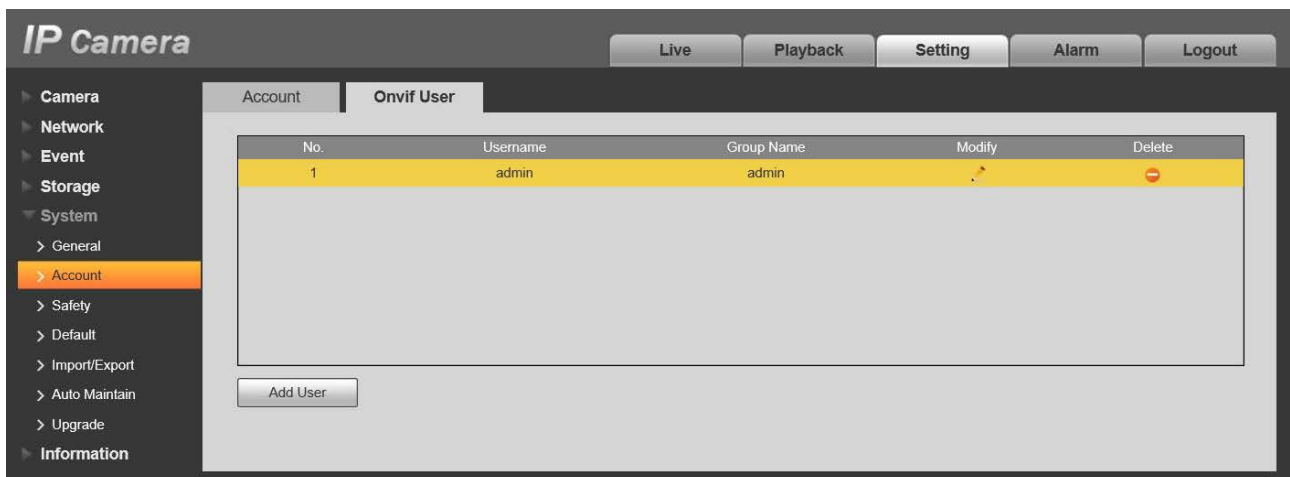
The 'Add Group' dialog box contains the following fields and controls:

- Group Name:** A text input field with a red 'Must' label to its right.
- Memo:** A text input field.
- Authority:** A section containing a list of checkboxes:
 - ☐ All
 - ☐ Live
 - ☐ Playback
 - ☐ System
 - ☐ System Info
- Buttons:** 'Save' and 'Cancel' buttons at the bottom.

図 5-6-9

5.6.2.2 Onvif User

「Setting」->「System」->「Account」->「Onvif User」を選択すると、下図に示す画面が表示されます。この画面では、ユーザーの追加、削除、ユーザー名の変更を行うことができます。



The 'Onvif User' management interface shows a table with the following data:

No.	Username	Group Name	Modify	Delete
1	admin	admin		

Below the table is an 'Add User' button. The left sidebar shows the navigation menu with 'Account' selected under the 'System' category.

図 5-6-10

Modify User

- 図 5-6-11 の **Modify Password** にチェックを入れることでパスワード変更ができます。
- 図 5-6-12 でユーザー名、パスワード、および権限の変更ができます。
- **Modify Password** にチェックを入れることでパスワード変更ができます。
- 現在のパスワードを入力後、新しいパスワードを 2 回入力し、パスワードを変更します。
- パスワードは 8～32 桁(英数字)で設定してください。
- 管理者権限を持つユーザーは、他のユーザーのユーザー名、所属グループ、パスワード、および権限の変更ができます。

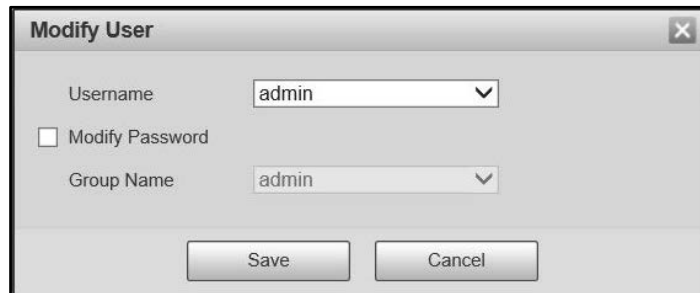


図 5-6-11



図 5-6-12

Add User

- 下図でユーザーの追加ができます。
- パスワードは 8～32 桁(英数字)で設定してください。
- グループ名や権限などのグループ情報を変更できます。

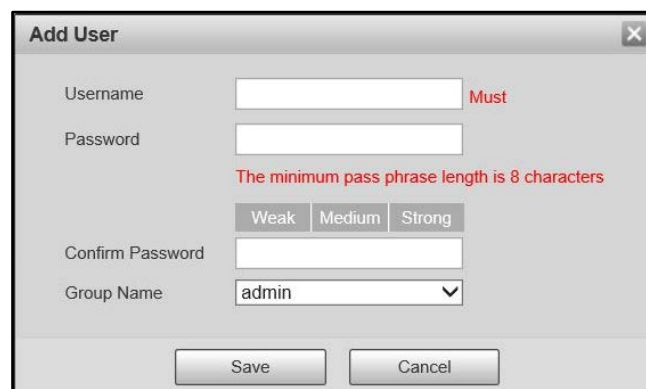


図 5-6-13

5.6.3 Safety

5.6.3.1 System Service

「Setting」->「System」->「Safety」->「System Service」を選択すると、下図に示す画面が表示されます。

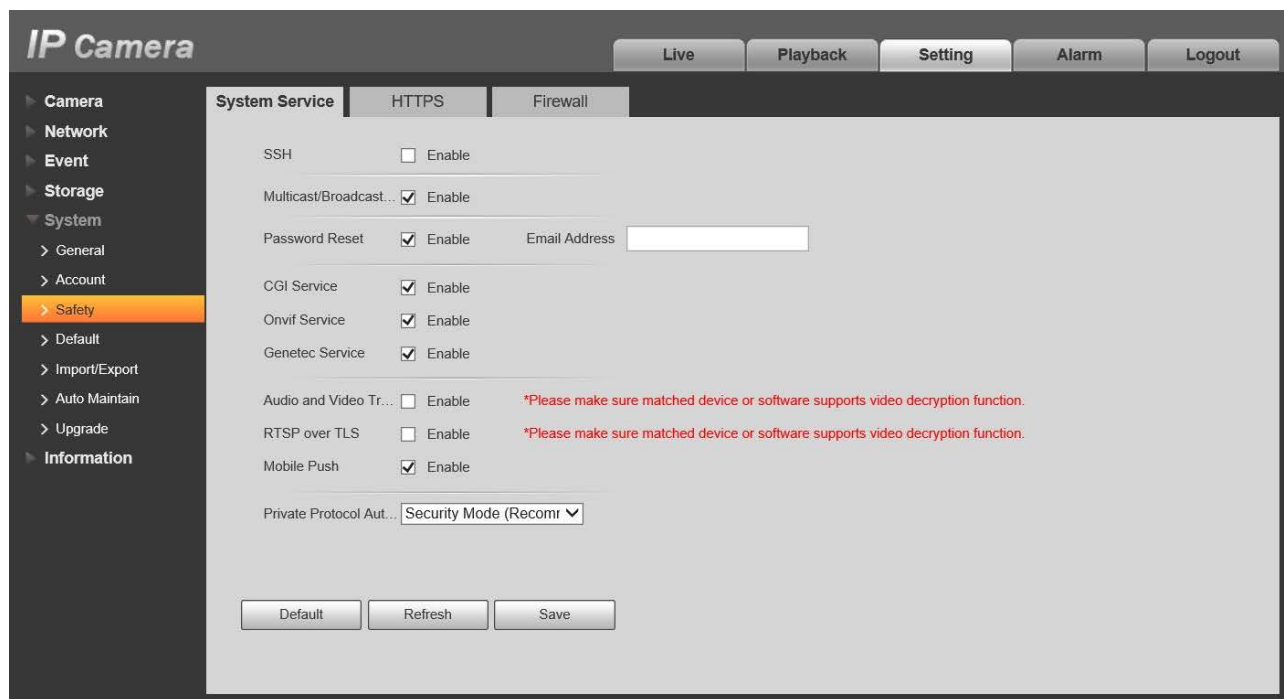


図 5-6-14

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
SSH	※本機能はサポート対象外です。
Multicast/Broadcast Search	※本機能はサポート対象外です。
Password Reset	※本機能はサポート対象外です。
CGI Service	CGI を利用できるようになります。
Onvif Service	Onvif を利用できるようになります。
Genetec Service	※本機能はサポート対象外です。
Audio and Video Transmission Encryption	※本機能はサポート対象外です。
RTSP over TLS	※本機能はサポート対象外です。
Mobile Push	※本機能はサポート対象外です。

5.6.3.2 HTTPS

※本機能はサポート対象外です。

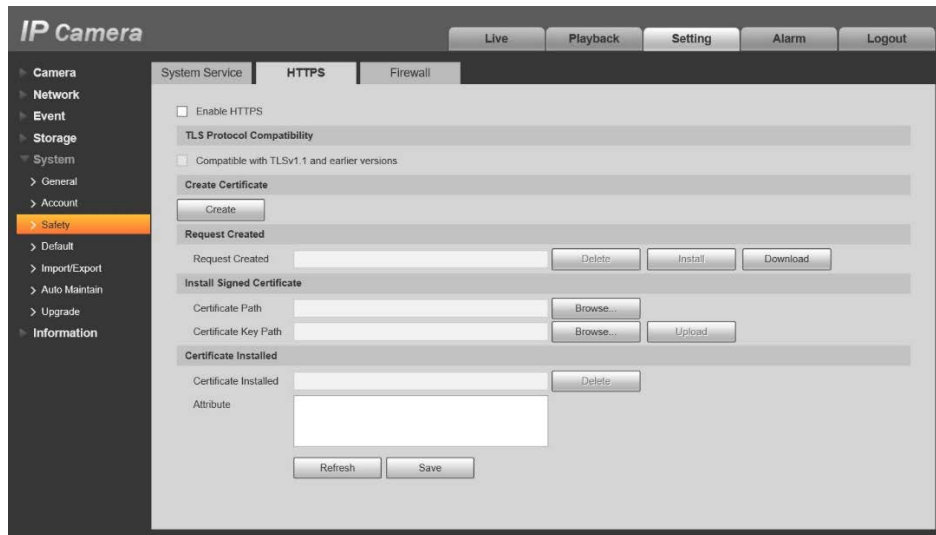


図 5-6-15

5.6.3.2 Firewall

※本機能はサポート対象外です。

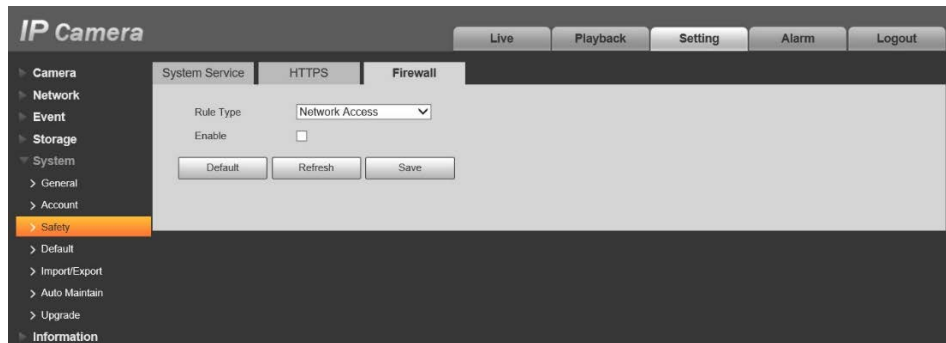


図 5-6-16

5.6.4 Default

「Setting」->「System」->「Default」->「Default」を選択すると、下図に示す Default 画面が表示されます。

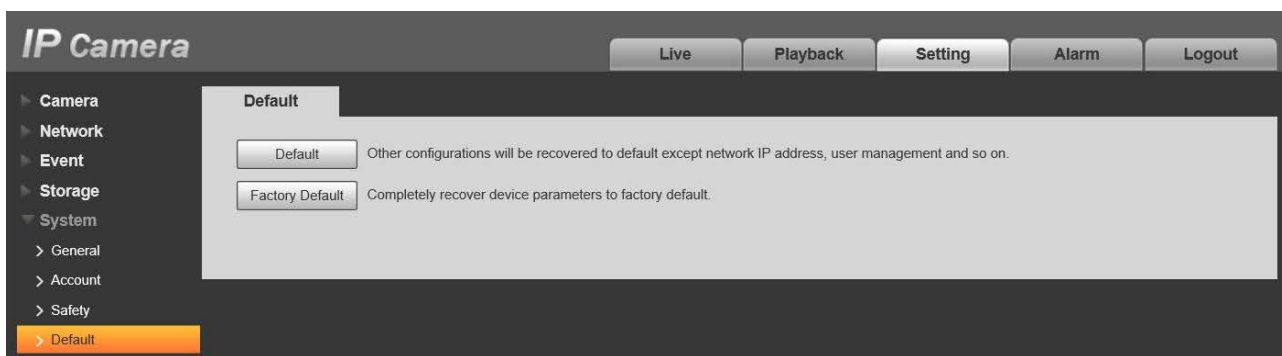


図 5-6-17

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Default	ネットワーク設定、ユーザー管理設定を除き、その他の設定が工場出荷設定に戻ります。
Factory Default	ネットワーク設定、ユーザー管理設定を含め、全設定が工場出荷設定に戻ります。 IP アドレスが 192.168.1.108 になります。 PC にてログイン後、ウィザードに従い初期設定をおこなってください。

5.6.5 Import / Export

「Setting」->「System」->「Import/Export」->「Import/Export」を選択すると、下図に示す Import/Export 画面が表示されます。

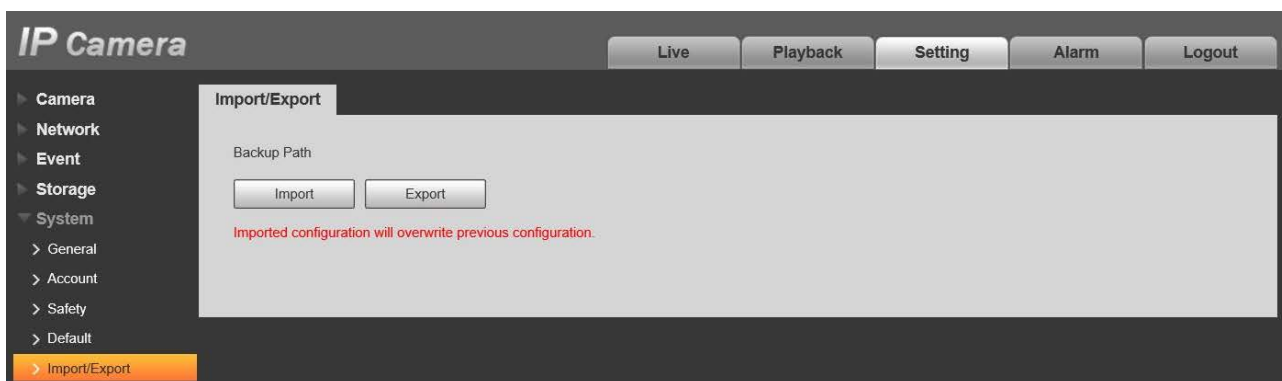


図 5-6-18

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Import	設定ファイルを PC から読み込みます。
Export	カメラの設定を PC に保存します。

5.6.6 Auto Maintain

「Setting」->「System」->「Auto Maintain」->「Auto Maintain」を選択すると、下図に示す Auto Maintain 画面が表示されます。

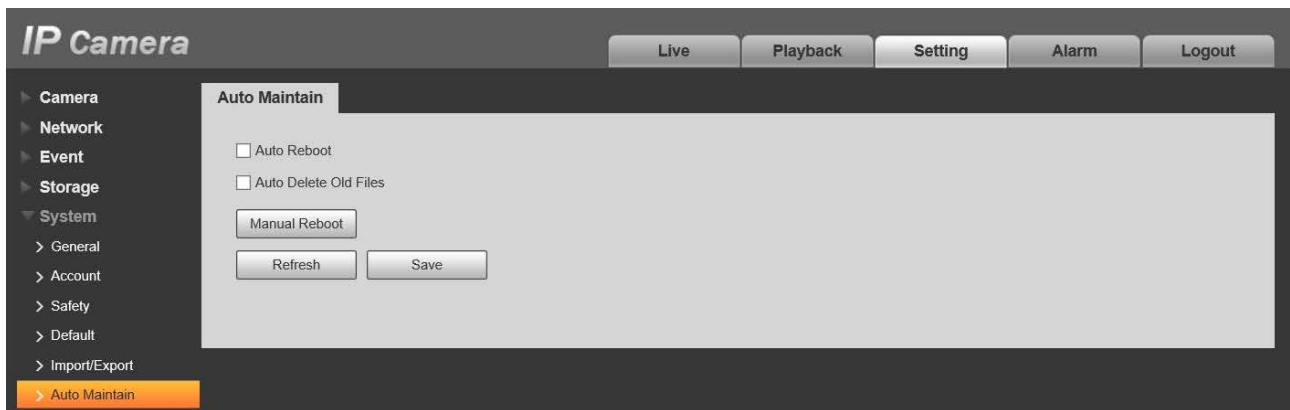


図 5-6-19

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Auto Reboot	自動再起動を行う日時を設定します。 Tue ▼ 02 : 00
Auto Delete Oid Files	古いファイルを削除する日時を設定します。 Customized ▼ 1 Day(s) ago ※本機能はサポート対象外です。
Manual Reboot	クリックすることで、手動で再起動できます。

変更した設定を保存するには「Save」ボタンをクリックしてください。

5.6.7 Upgrade

「Setting」->「System」->「Upgrade」->「Upgrade」を選択すると、下図に示す Upgrade 画面が表示されます。File Upgrade の Browse ボタンでアップグレードファイル(ファイル拡張子は「.bin」)を選択し、Upgrade ボタンをクリックすることで、ファームウェアのアップデートを開始できます。

※注記：不適切なアップグレードファイルでアップグレードを実行すると、カメラが正常に動作しなくなる恐れがあります。

※注記：Online Upgrade は、使用できません。

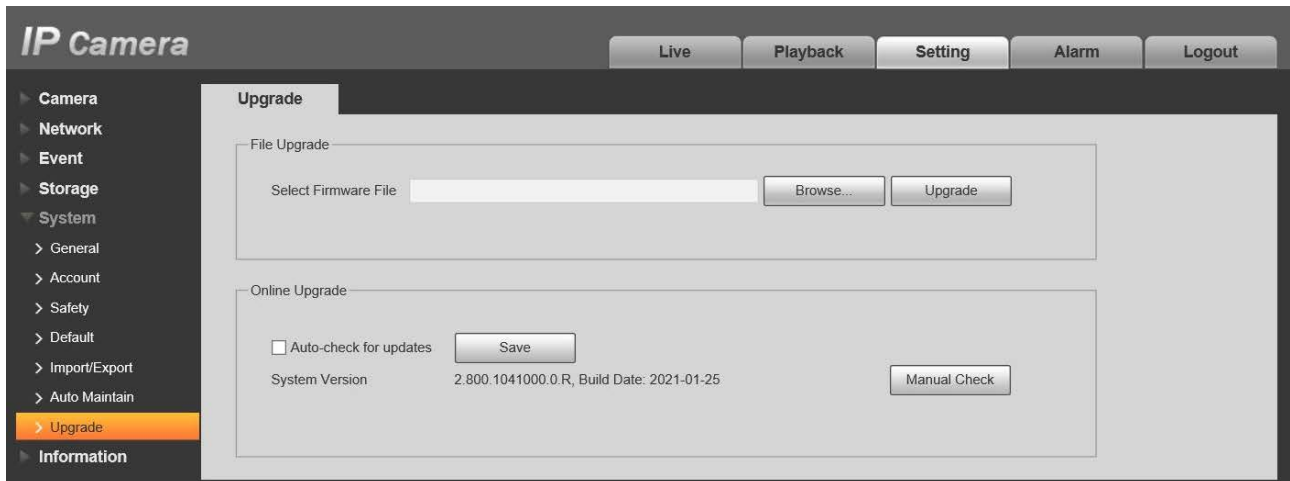


図 5-6-20

5.7 Information (情報)

5.7.1 Version

「Setting」->「Information」->「Version」->「Version」を選択すると、下図に示す Version 画面が表示されます。システムハードウェア情報、ソフトウェアバージョン、リリース日等の情報を表示することができます。以下の情報は参考用です。



図 5-7-1

5.7.2 Log

5.7.2.1 Log

「Setting」->「Information」->「Log」->「Log」を選択すると、下図に示す Log 画面が表示されます。

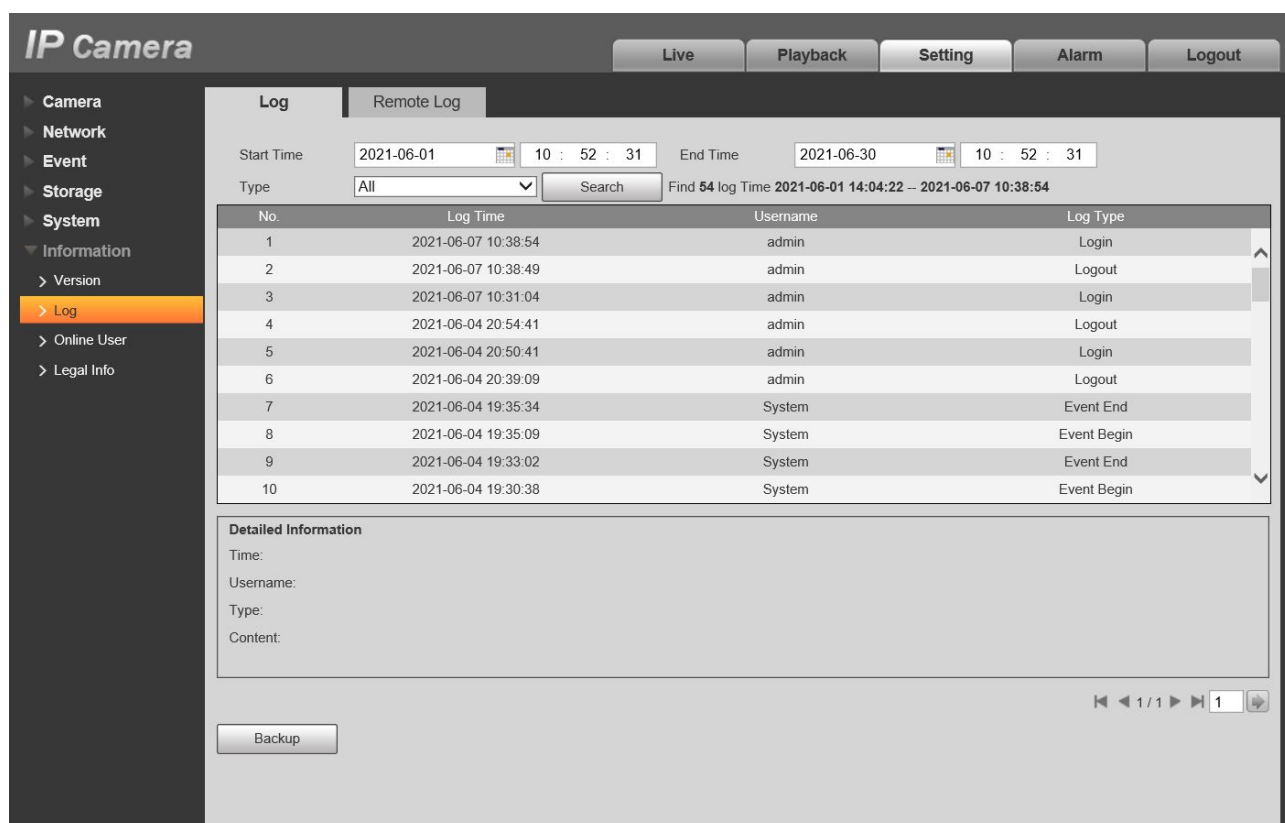


図 5-7-2

詳細については、以下の説明を参照してください。

パラメータ	機 能
Start Time	ログの検索範囲の開始時刻を設定できます。
End Time	ログの検索範囲の終了時刻を設定できます。
Type	検索するログのタイプを選択します。 All,System,Setting,Data,Event,Record,Account,Safety
Search	Search ボタンをクリックすると、設定した種類の検索結果が画面下に表示されます。
Detailed Information	ログを 1 つ選択すると詳細情報が表示されます。
Backup	PC にログファイルをバックアップできます。

5.7.2.2 Remote Log

本機能はサポート対象外です。



図 5-7-3

5.7.3 Online User

「Setting」->「Information」->「Online User」->「Online User」を選択すると、下図に示す Online User 画面が表示されます。現在ログインしているユーザー、グループ名、IP アドレス、ログイン時間を表示できます。

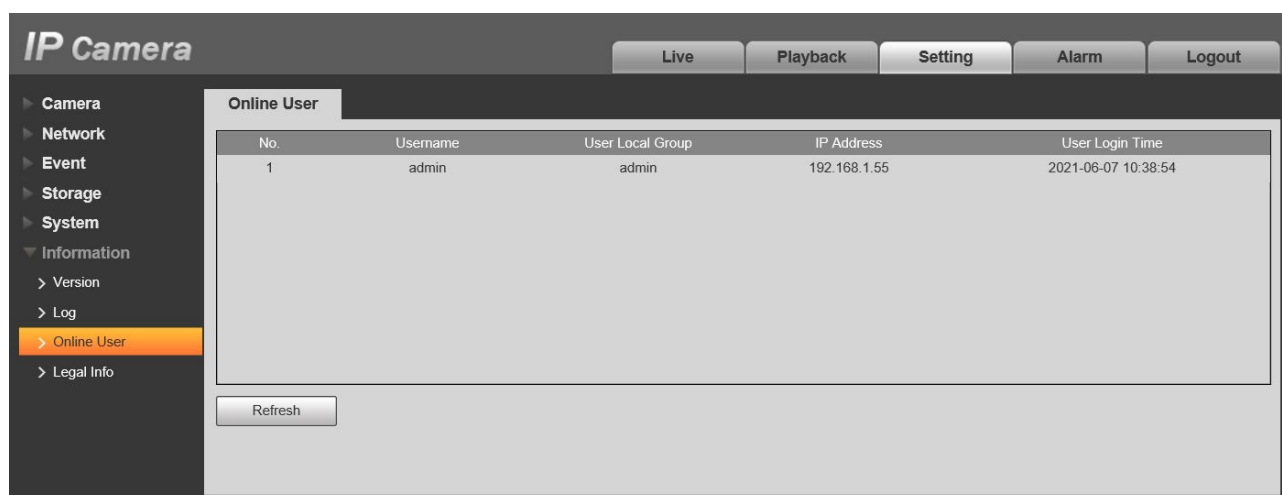


図 5-7-4

6. Alarm(アラーム)

※本機能はサポート対象外です。

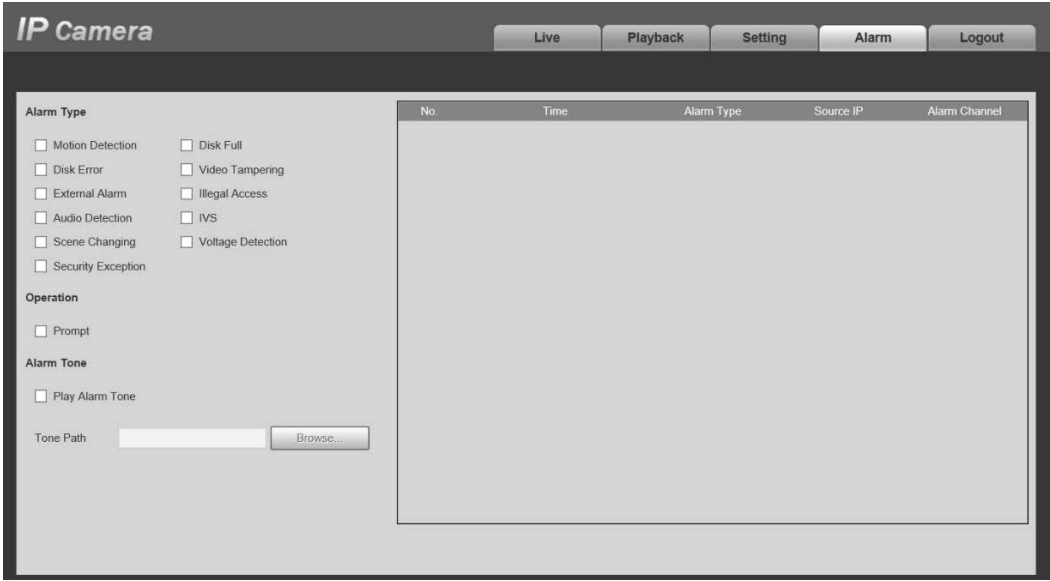


図 6-1-1

7. Logout (ログアウト)

ログアウトボタンをクリックすることで、下図のログイン画面に戻ります。

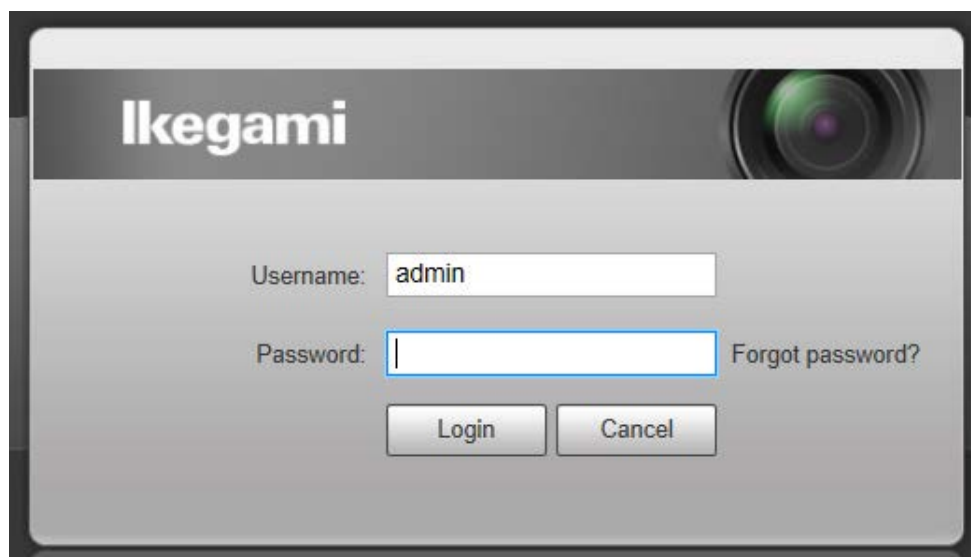
The image shows a login interface for 'Ikegami'. At the top left is the 'Ikegami' logo in white on a dark grey background. To the right of the logo is a camera lens icon. Below the header, there are two input fields: 'Username:' with the text 'admin' and 'Password:' which is currently empty. To the right of the password field is a link that says 'Forgot password?'. At the bottom of the form are two buttons: 'Login' and 'Cancel'.

図 7-1-1



本社

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16

TEL (03)5700-1111(大代)

<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567	東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	☎(03)5748-2281(代)
大阪支店	〒564-0052	吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル	☎(06)6389-2833(代)
名古屋支店	〒465-0051	名古屋市名東区社が丘 1-1506 加藤第2ビル	☎(052)705-6521(代)
札幌営業所	〒060-0051	札幌市中央区南一条東 1-3 パークイースト札幌ビル	☎(011)231-8218(代)
仙台営業所	〒983-0869	仙台市宮城野区鉄砲町西 1-14 富士フィルム仙台ビル	☎(022)292-2420(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 3-7-10 STビル	☎(092)451-2521(代)

TCB033934-00